


令和4年度実施
『就業意向調査アンケート』
報告書

令和5年5月

東京都ナースプラザ

設置主体／東京都 運営受託者／  東京都看護協会

第 1 章 調査概要

1. 調査の目的

e ナースセンターに登録している看護職員の方を対象として、就業意向調査を実施し、東京都ナースプラザ及び東京都が看護職の再就業支援に活用する。

2. 調査の内容

- (1) 年齢
- (2) 通算就業期間
- (3) 就業状況
- (4) 離職期間
- (5) 今後の就業予定
- (6) 現職場での継続勤務を希望する理由（上位3つ）
- (7) 現職場からの転職を希望する理由（上位3つ）
- (8) 看護職以外での就業、仕事をしない理由（上位3つ）
- (9) 再就業（復職）を希望する理由（上位3つ）
- (10) 再就業（復職）予定時期
- (11) 希望研修場所
- (12) 希望研修日数
- (13) 希望する研修内容（上位3つ）
- (14) 具体的な研修内容
- (15) 就業に当たって重要視すること（欠かせないこと）（上位3つ）
- (16) 希望雇用形態
- (17-1) 希望勤務日数
- (17-2) 希望勤務時間
- (17-3) 希望勤務時間帯
- (18) 希望施設種別（上位3つ）
- (19) 希望施設を選んだ理由（上位3つ）
- (20) 求人施設へ応募する前に確認したいこと（上位3つ）
- (21) 情報収集の媒体（上位3つ）
- (22) よく利用する SNS（上位3つ）
- (23) 知っている東京都ナースプラザの取組み
- (24) 東京都ナースプラザ（ナースバンク東京・立川）の利用の有無
- (25) 東京都ナースプラザを利用する理由（上位2つ）
- (26) 東京都ナースプラザを利用しない理由（上位2つ）
- (27) 東京都ナースプラザへのご意見

3. 調査の設計

- (1) 調査対象 e ナースセンターに登録のある求職者のうち、東京都に就業を希望する看護職
※令和4年2月(令和3年度)に、今回と同様に就業意向調査アンケートを実施した。
それ以降にe ナースセンターに求職登録した調査対象者にとっては、今回の調査は初回調査である。以降、初回実施群を「1回目」、令和3年度実施群を「2回目」とする
- (2) 調査方法 メール配信-Google フォーム回収
郵送配布-郵送回収
- (3) 内訳 27,414人(内訳:1回目4,479人 2回目22,935人)
メール配信数 26,798人、郵送配布数2,881人(郵送配布数には、メール送信者2,265人を含む)
- (4) 調査期間 メール調査:令和5年2月13日(月)~令和5年3月19日(日)
郵送調査:令和5年3月3日(金)~令和5年3月26日(日)

4. 回収結果

	対象者	設計標本数	回収数		回収率
			フォーム	郵送	
全体	27,414人	4,195人	3,744人	451人	15.3%
1回目	4,479人	789人	751人	38人	17.6%
2回目	22,935人	3,406人	2,993人	413人	14.9%

5. 調査結果の見方

- ・特に記載がない場合は、令和5年2月1日現在の回答である。
- ・設問中に特に指示がない限り、回答は1つである。
- ・複数回答の設問は、全ての比率の合計が100%を超える場合がある。
- ・百分比は回答者数(該当設問においては該当者数)を100%として算出し、表の数値は小数点以下第2位を四捨五入している。
そのため、比率の合計が必ずしも100%にならない場合がある。
- ・無回答の設問は未記入として集計している。
- ・「1回目」「2回目」、あるいは「年代」などで比較した結果、回答数(割合)の差異が大きいデータ(10%目安)については黄色で示している。
- ・回答数(割合)の比較ではなく、特徴のある値や上位回答を青色で示している。

第 2 章 調査結果

1 年齢

回答者の年齢を分類すると、図表1のとおりであった。

1番回答が多かった年代は50～54歳で790人（18.8%）、次いで45～49歳が758人（18.1%）となり、40代・50代で全体の66.2%を占めている。

図表 1-1 年齢

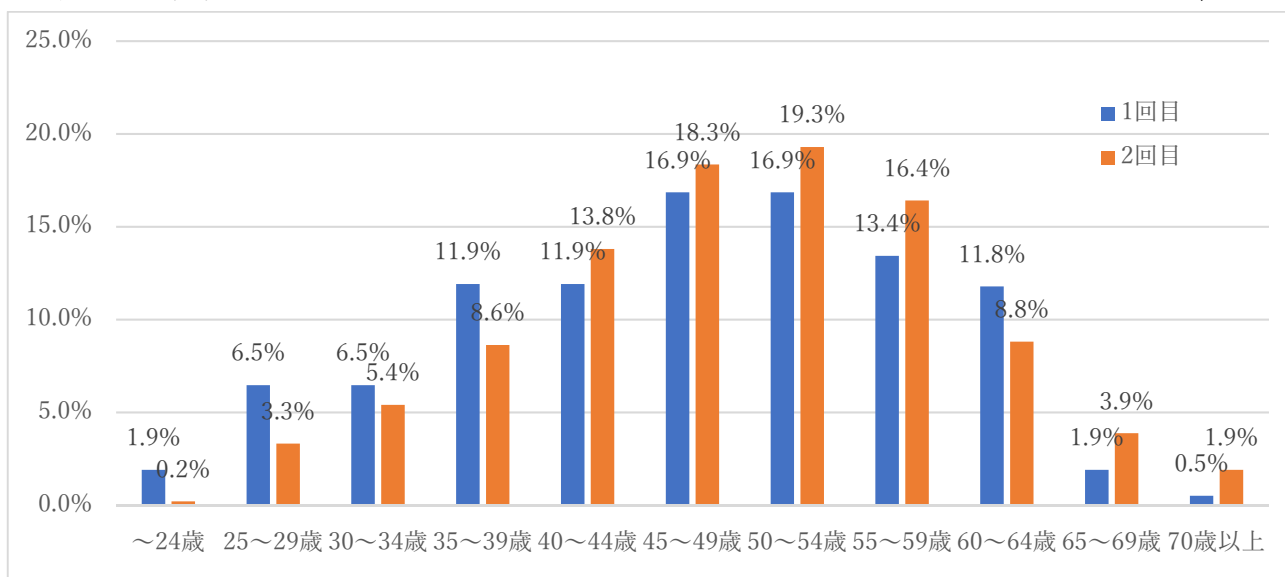
n=4,195

年齢	1回目		2回目		全体	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
～24歳	15	1.9%	7	0.2%	22	0.5%
25～29歳	51	6.5%	113	3.3%	164	3.9%
30～34歳	51	6.5%	184	5.4%	235	5.6%
35～39歳	94	11.9%	294	8.6%	388	9.2%
40～44歳	94	11.9%	470	13.8%	564	13.4%
45～49歳	133	16.9%	625	18.3%	758	18.1%
50～54歳	133	16.9%	657	19.3%	790	18.8%
55～59歳	106	13.4%	559	16.4%	665	15.9%
60～64歳	93	11.8%	300	8.8%	393	9.4%
65～69歳	15	1.9%	132	3.9%	147	3.5%
70歳以上	4	0.5%	65	1.9%	69	1.6%
総計	789	100.0%	3,406	100.0%	4,195	100.0%

アンケート回答者の中央値は、1回目が45～49歳、2回目が50～54歳となっており、1回目回答者の方が年齢構成が若年化している。

図表 1-2 年齢

n=4,195



2 看護職として働いている（いた）通算年数

看護職として働いている（いた）期間は、通算して20年以上が1,738人（41.4%）で最も多い。

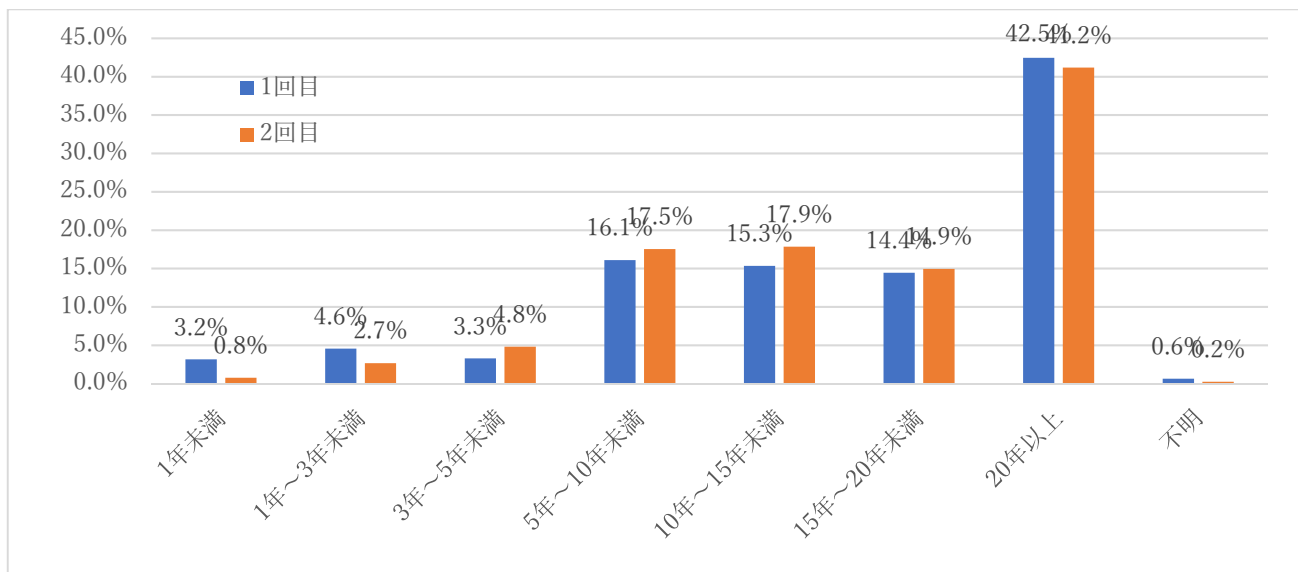
図表 2-1 勤務通算年数

n=4,195

通算年数	1回目		2回目		全体	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1年未満	25	3.2%	26	0.8%	51	1.2%
1年～3年未満	36	4.6%	91	2.7%	127	3.0%
3年～5年未満	26	3.3%	164	4.8%	190	4.5%
5年～10年未満	127	16.1%	597	17.5%	724	17.3%
10年～15年未満	121	15.3%	608	17.9%	729	17.4%
15年～20年未満	114	14.4%	509	14.9%	623	14.9%
20年以上	335	42.5%	1,403	41.2%	1,738	41.4%
不明	5	0.6%	8	0.2%	13	0.3%
総計	789	100.0%	3,406	100.0%	4,195	100.0%

図表 2-2 勤務通算年数

n=4,195



3 就業状況

全体で比較した場合、「常勤として就業中」と「非常勤として就業中」の割合は、ほぼ同数（割合）であるが、1回目と2回目の就業状況を比較すると、常勤・非常勤の割合が逆転していることがわかる。

図表 3-1 就業状況

n=4,195

就業状況	1回目		2回目		全体	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
看護職（常勤）として就業中	448	56.8%	1,088	31.9%	1,536	36.6%
看護職（非常勤）として就業中	174	22.1%	1,491	43.8%	1,665	39.7%
看護職以外の職種で就業中	44	5.6%	244	7.2%	288	6.9%
未就業	123	15.6%	583	17.1%	706	16.8%
総計	789	100.0%	3,406	100.0%	4,195	100.0%

1 回目と 2 回目の就業状況を年代別で比較 (図表 3-2) すると、20 代を除き、1 回目は常勤の割合が高く、2 回目は非常勤の割合が高い結果となっている。

図表 3-2 就業状況 (年代別)

n=4,195

就業状況	20 代		30 代		40 代		50 代		60 代		70 才以上	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 回目	66	100.0%	145	100.0%	227	100.0%	239	100.0%	108	100.0%	4	100.0%
看護職(常勤)として就業中	46	69.7%	75	51.7%	124	54.6%	147	61.5%	56	51.9%	0	0.0%
看護職(非常勤)として就業中	7	10.6%	34	23.4%	52	22.9%	46	19.2%	33	30.6%	2	50.0%
看護職以外の職種で就業中	7	10.6%	7	4.8%	15	6.6%	10	4.2%	5	4.6%	0	0.0%
未就業	6	9.1%	29	20.0%	36	15.9%	36	15.1%	14	13.0%	2	50.0%
2 回目	120	100.0%	478	100.0%	1,095	100.0%	1,216	100.0%	432	100.0%	65	100.0%
看護職(常勤)として就業中	69	57.5%	156	32.6%	334	30.5%	430	35.4%	92	21.3%	7	10.8%
看護職(非常勤)として就業中	31	25.8%	179	37.4%	522	47.7%	501	41.2%	220	50.9%	38	58.5%
看護職以外の職種で就業中	9	7.5%	55	11.5%	79	7.2%	80	6.6%	16	3.7%	5	7.7%
未就業	11	9.2%	88	18.4%	160	14.6%	205	16.9%	104	24.1%	15	23.1%
総計	186		623		1,322		1,455		540		69	

4 離職期間

設問 3 で、「看護職以外の職種で就業中」「未就業」と回答した 994 人の離職期間は、全体では、1 年未満が最も多く、322 人 (32.4%) であった。

1 回目調査対象者の離職期間は 1 年未満の割合が 86 人 (51.5%) と高い結果となっているが、2 回目調査者は、236 人 (28.5%) となっている。2 回目調査対象者は、1 回目と比較して 1 年未満の割合が低くなるものの、1 年～3 年未満、3 年～5 年未満の割合が増加していることが伺える。

図表 4-1 離職期間

n=994

離職期間	1 回目		2 回目		全体	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 年未満	86	51.5%	236	28.5%	322	32.4%
1 年～3 年未満	20	12.0%	171	20.7%	191	19.2%
3 年～5 年未満	10	6.0%	123	14.9%	133	13.4%
5 年～10 年未満	21	12.6%	120	14.5%	141	14.2%
10 年～15 年未満	14	8.4%	75	9.1%	89	9.0%
15 年～20 年未満	5	3.0%	46	5.6%	51	5.1%
20 年以上	8	4.8%	49	5.9%	57	5.7%
不明	3	1.8%	7	0.8%	10	1.0%
総計	167	100.0%	827	100.0%	994	100.0%

5 今後の就業予定

今後の就業予定は、全体で「現在の施設で看護職として働きたい」が1,484人(35.4%)、次いで「他の施設で看護職として働きたい(転職したい)」が1,156人(27.6%)となっている。

図表5 今後の就業予定

n=4,195

就業予定	1回目		2回目		全体	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
現在の施設で看護職として働きたい	275	34.9%	1,209	35.5%	1,484	35.4%
他の施設で看護職として働きたい(転職したい)	251	31.8%	905	26.6%	1,156	27.6%
看護職以外の職種で働きたい	44	5.6%	220	6.5%	264	6.3%
仕事はしない	7	0.9%	44	1.3%	51	1.2%
未定	83	10.5%	552	16.2%	635	15.1%
看護職として再就業(復職)したい	129	16.3%	476	14.0%	605	14.4%
総計	789	100.0%	3,406	100.0%	4,195	100.0%

年代別に比較してみると、20代では「現在の施設で看護職として働きたい」「他の施設で看護職として働きたい(転職したい)」、50代、60代では「他の施設で働きたい」「未定」の割合に、1回目と2回目で差異が見られることがわかる。

図表5-2 今後の就業予定

n=4,195

就業予定	20代		30代		40代		50代		60代		70才以上	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1回目	66	100.0%	145	100.0%	227	100.0%	239	100.0%	108	100.0%	4	100.0%
現在の施設で働きたい	17	25.8%	47	32.4%	88	38.8%	90	37.7%	33	30.6%	0	0.0%
他の施設で働きたい	29	43.9%	39	26.9%	60	26.4%	84	35.1%	38	35.2%	1	25.0%
看護職以外で働きたい	6	9.1%	13	9.0%	11	4.8%	9	3.8%	5	4.6%	0	0.0%
仕事はしない	1	1.5%	4	2.8%		0.0%		0.0%	2	1.9%	0	0.0%
未定	6	9.1%	23	15.9%	24	10.6%	19	7.9%	9	8.3%	2	50.0%
再就業したい	7	10.6%	19	13.1%	44	19.4%	37	15.5%	21	19.4%	1	25.0%
2回目	120	100.0%	478	100.0%	1,095	100.0%	1,216	100.0%	432	100.0%	65	100.0%
現在の施設で働きたい	49	40.8%	150	31.4%	408	37.3%	432	35.5%	145	33.6%	25	38.5%
他の施設で働きたい	36	30.0%	120	25.1%	317	28.9%	331	27.2%	94	21.8%	7	10.8%
看護職以外で働きたい	17	14.2%	54	11.3%	65	5.9%	60	4.9%	20	4.6%	4	6.2%
仕事はしない	1	0.8%	5	1.0%	6	0.5%	4	0.3%	19	4.4%	9	13.8%
未定	13	10.8%	73	15.3%	160	14.6%	207	17.0%	92	21.3%	7	10.8%
再就業したい	4	3.3%	76	15.9%	139	12.7%	182	15.0%	62	14.4%	13	20.0%
総計	186		623		1,322		1,455		540		69	

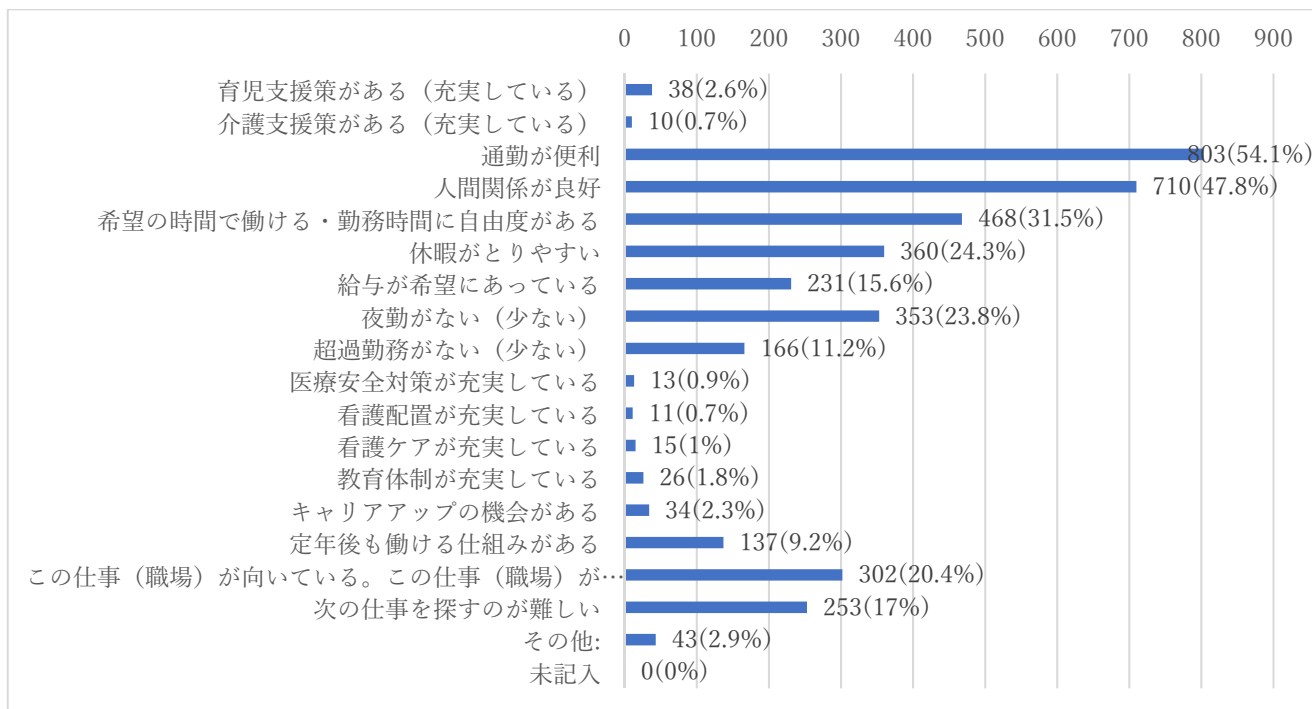
6 現在の職場で継続して働きたい理由（主な理由3つ）

設問5で「現在の施設で看護職として働きたい」と回答した1,484人に、その理由を尋ねた。

「通勤が便利」が803件（54.1%）、次いで「人間関係が良好」が710件（47.8%）、「希望の時間で働ける・勤務時間に自由度がある」が468件（31.5%）と続く結果となった。

図表 6-1 継続して働きたい理由

n=1,484



図表 6-2 継続して働きたい理由

n=1,484

働きたい理由	1回目		2回目		全体	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
育児支援策がある（充実している）	8	2.9%	30	2.5%	38	2.6%
介護支援策がある（充実している）	2	0.7%	8	0.7%	10	0.7%
通勤が便利	163	59.3%	640	52.9%	803	54.1%
人間関係が良好	137	49.8%	573	47.4%	710	47.8%
希望の時間で働ける・勤務時間に自由度がある	51	18.5%	417	34.5%	468	31.5%
休暇がとりやすい	66	24.0%	294	24.3%	360	24.3%
給与が希望にあっている	42	15.3%	189	15.6%	231	15.6%
夜勤がない（少ない）	61	22.2%	292	24.2%	353	23.8%
超過勤務がない（少ない）	37	13.5%	129	10.7%	166	11.2%
医療安全対策が充実している	6	2.2%	7	0.6%	13	0.9%
看護配置が充実している	1	0.4%	10	0.8%	11	0.7%
看護ケアが充実している	3	1.1%	12	1.0%	15	1.0%
教育体制が充実している	13	4.7%	13	1.1%	26	1.8%
キャリアアップの機会がある	8	2.9%	26	2.2%	34	2.3%
定年後も働ける仕組みがある	38	13.8%	99	8.2%	137	9.2%
この仕事（職場）が向いている。この仕事（職場）が好き	39	14.2%	263	21.8%	302	20.4%
次の仕事を探すのが難しい	37	13.5%	216	17.9%	253	17.0%
その他:	10	3.6%	33	2.7%	43	2.9%
未記入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
総計	275		1,209		1,484	

継続して働きたい理由を調査回数・年齢別に集計した結果を以下に示す（図表 6-3、6-4）。

1 回目と 2 回目の比較（前頁図表 6-2）では、「希望の時間で働ける・勤務時間に自由度がある」以外、大きな差は見られないが、年代別に比較すると、以下の項目に差が出ていることが分かる。

「育児支援策がある（充実している）」「通勤が便利」「人間関係が良好」「給与が希望にあっている」
 「超過勤務がない（少ない）」「定年後も働ける仕組みがある」「この仕事（職場）が向いている。この仕事（職場）が好き」

図表 6-3 現在の職場で継続して働きたい（1 回目）

n=275

継続して働きたい理由	20代		30代		40代		50代		60代		70代以上	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
育児支援策がある(充実している)	0	0.0%	4	8.5%	3	3.4%	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%
介護支援策がある(充実している)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	2.2%	0	0.0%	0	0.0%
通勤が便利	8	47.1%	23	48.9%	58	65.9%	58	64.4%	16	48.5%	0	0.0%
人間関係が良好	9	52.9%	31	66.0%	42	47.7%	40	44.4%	15	45.5%	0	0.0%
希望の時間で働ける・勤務時間に自由度がある	5	29.4%	14	29.8%	14	15.9%	13	14.4%	5	15.2%	0	0.0%
休暇がとりやすい	5	29.4%	17	36.2%	16	18.2%	20	22.2%	8	24.2%	0	0.0%
給与が希望にあっている	3	17.6%	4	8.5%	14	15.9%	14	15.6%	7	21.2%	0	0.0%
夜勤がない(少ない)	5	29.4%	10	21.3%	20	22.7%	22	24.4%	4	12.1%	0	0.0%
超過勤務がない(少ない)	6	35.3%	4	8.5%	13	14.8%	11	12.2%	3	9.1%	0	0.0%
医療安全対策が充実している	0	0.0%	1	2.1%	2	2.3%	3	3.3%	0	0.0%	0	0.0%
看護配置が充実している	0	0.0%	0	0.0%	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
看護ケアが充実している	0	0.0%	0	0.0%	1	1.1%	1	1.1%	1	3.0%	0	0.0%
教育体制が充実している	0	0.0%	3	6.4%	6	6.8%	3	3.3%	1	3.0%	0	0.0%
キャリアアップの機会がある	0	0.0%	4	8.5%	2	2.3%	2	2.2%	0	0.0%	0	0.0%
定年後も働ける仕組みがある	0	0.0%	2	4.3%	3	3.4%	16	17.8%	17	51.5%	0	0.0%
この仕事(職場)が向いている。この仕事(職場)が好き	4	23.5%	3	6.4%	12	13.6%	14	15.6%	6	18.2%	0	0.0%
次の仕事を探すのが難しい	0	0.0%	5	10.6%	10	11.4%	13	14.4%	9	27.3%	0	0.0%
その他:	1	5.9%	1	2.1%	0	0.0%	7	7.8%	1	3.0%	0	0.0%
未記入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
総計	17		47		88		90		33		0	

図表 6-4 現在の職場で継続して働きたい（2 回目）

n=1,209

継続して働きたい理由	20代		30代		40代		50代		60代		70代以上	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
育児支援策がある(充実している)	7	14.3%	16	10.7%	6	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.0%
介護支援策がある(充実している)	0	0.0%	2	1.3%	4	1.0%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%
通勤が便利	13	26.5%	60	40.0%	222	54.4%	251	58.1%	81	55.9%	13	52.0%
人間関係が良好	35	71.4%	65	43.3%	192	47.1%	203	47.0%	68	46.9%	10	40.0%
希望の時間で働ける・勤務時間に自由度がある	10	20.4%	58	38.7%	179	43.9%	114	26.4%	42	29.0%	14	56.0%
休暇がとりやすい	15	30.6%	51	34.0%	101	24.8%	103	23.8%	22	15.2%	2	8.0%
給与が希望にあっている	12	24.5%	20	13.3%	63	15.4%	78	18.1%	16	11.0%	0	0.0%
夜勤がない(少ない)	14	28.6%	40	26.7%	91	22.3%	114	26.4%	29	20.0%	4	16.0%
超過勤務がない(少ない)	8	16.3%	14	9.3%	49	12.0%	48	11.1%	10	6.9%	0	0.0%
医療安全対策が充実している	0	0.0%	0	0.0%	2	0.5%	4	0.9%	1	0.7%	0	0.0%
看護配置が充実している	0	0.0%	2	1.3%	1	0.2%	5	1.2%	1	0.7%	1	4.0%
看護ケアが充実している	2	4.1%	2	1.3%	4	1.0%	4	0.9%	0	0.0%	0	0.0%
教育体制が充実している	1	2.0%	5	3.3%	5	1.2%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%
キャリアアップの機会がある	2	4.1%	5	3.3%	12	2.9%	6	1.4%	1	0.7%	0	0.0%
定年後も働ける仕組みがある	1	2.0%	2	1.3%	11	2.7%	41	9.5%	39	26.9%	5	20.0%
この仕事(職場)が向いている。この仕事(職場)が好き	9	18.4%	28	18.7%	82	20.1%	95	22.0%	42	29.0%	7	28.0%
次の仕事を探すのが難しい	8	16.3%	18	12.0%	46	11.3%	102	23.6%	35	24.1%	7	28.0%
その他:	0	0.0%	7	4.7%	10	2.5%	9	2.1%	4	2.8%	3	12.0%
未記入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
総計	49		150		408		432		145		25	

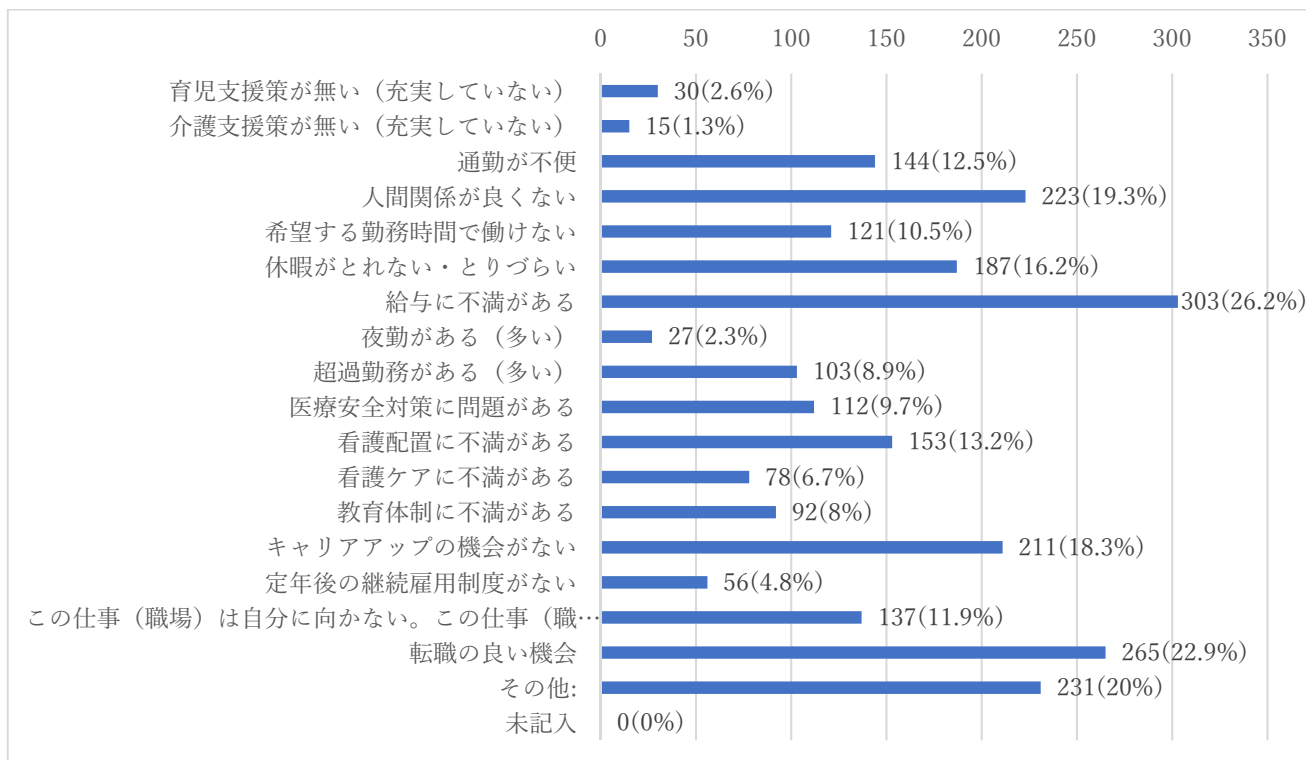
7 現在の職場から転職したい理由（主な理由3つ）

設問5で「他の施設で看護職として働きたい（転職したい）」と回答した1,156人に、その理由を尋ねた。

「給与に不満がある」が303件（26.2%）、次いで「転職の良い機会」が265件（22.9%）、「人間関係が良くない」が223件（19.3%）と続く結果となった。

図表 7-1 現在の職場から転職したい

n=1,156



図表 7-2 現在の職場から転職したい

n=1,156

転職したい理由	1回目		2回目		全体	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
育児支援策が無い（充実していない）	5	2.0%	25	2.8%	30	2.6%
介護支援策が無い（充実していない）	3	1.2%	12	1.3%	15	1.3%
通勤が不便	27	10.8%	117	12.9%	144	12.5%
人間関係が良くない	57	22.7%	166	18.3%	223	19.3%
希望する勤務時間で働けない	19	7.6%	102	11.3%	121	10.5%
休暇がとれない・とりづらい	54	21.5%	133	14.7%	187	16.2%
給与に不満がある	60	23.9%	243	26.9%	303	26.2%
夜勤がある（多い）	13	5.2%	14	1.5%	27	2.3%
超過勤務がある（多い）	34	13.5%	69	7.6%	103	8.9%
医療安全対策に問題がある	25	10.0%	87	9.6%	112	9.7%
看護配置に不満がある	46	18.3%	107	11.8%	153	13.2%
看護ケアに不満がある	16	6.4%	62	6.9%	78	6.7%
教育体制に不満がある	24	9.6%	68	7.5%	92	8.0%
キャリアアップの機会がない	38	15.1%	173	19.1%	211	18.3%
定年後の継続雇用制度がない	13	5.2%	43	4.8%	56	4.8%
この仕事（職場）は自分に向かない。この仕事（職場）が好きになれない	34	13.5%	103	11.4%	137	11.9%
転職の良い機会	62	24.7%	203	22.4%	265	22.9%
その他:	39	15.5%	192	21.2%	231	20.0%
未記入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
総計	251		905		1,156	

転職したい理由を調査回数・年齢別に集計した結果を以下に示す（図表 7-3、7-4）。

1 回目と 2 回目の比較では、大きなデータの差異は見られないが、年代別に比較すると、以下の項目に差が出ていることが分かる。

「人間関係が良くない」「休暇がとれない・とりづらい」「給与に不満がある」「超過勤務がある（多い）」
 「医療安全対策に問題がある」「看護配置に不満がある」「看護ケアに不満がある」

図表 7-3 現在の職場から転職したい（1 回目）

n=251

転職したい理由	20 代		30 代		40 代		50 代		60 代		70 代以上	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
育児支援策が無い(充実していない)	2	6.9%	2	5.1%	1	1.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
介護支援策が無い(充実していない)	0	0.0%	0	0.0%	1	1.7%	2	2.4%	0	0.0%	0	0.0%
通勤が不便	3	10.3%	7	17.9%	6	10.0%	6	7.1%	5	13.2%	0	0.0%
人間関係が良くない	7	24.1%	11	28.2%	14	23.3%	21	25.0%	3	7.9%	1	100.0%
希望する勤務時間で働けない	3	10.3%	3	7.7%	7	11.7%	5	6.0%	1	2.6%	0	0.0%
休暇がとれない・とりづらい	8	27.6%	7	17.9%	16	26.7%	18	21.4%	5	13.2%	0	0.0%
給与に不満がある	7	24.1%	11	28.2%	19	31.7%	13	15.5%	10	26.3%	0	0.0%
夜勤がある(多い)	3	10.3%	2	5.1%	3	5.0%	4	4.8%	1	2.6%	0	0.0%
超過勤務がある(多い)	6	20.7%	7	17.9%	7	11.7%	11	13.1%	3	7.9%	0	0.0%
医療安全対策に問題がある	2	6.9%	5	12.8%	4	6.7%	12	14.3%	2	5.3%	0	0.0%
看護配置に不満がある	5	17.2%	10	25.6%	11	18.3%	12	14.3%	8	21.1%	0	0.0%
看護ケアに不満がある	1	3.4%	6	15.4%	6	10.0%	1	1.2%	2	5.3%	0	0.0%
教育体制に不満がある	5	17.2%	3	7.7%	6	10.0%	7	8.3%	3	7.9%	0	0.0%
キャリアアップの機会がない	6	20.7%	7	17.9%	8	13.3%	14	16.7%	3	7.9%	0	0.0%
定年後の継続雇用制度がない	0	0.0%	1	2.6%	2	3.3%	7	8.3%	3	7.9%	0	0.0%
この仕事(職場)は自分に向かない。この仕事(職場)が好きになれない	4	13.8%	5	12.8%	8	13.3%	10	11.9%	6	15.8%	1	100.0%
転職の良い機会	7	24.1%	6	15.4%	12	20.0%	23	27.4%	14	36.8%	0	0.0%
その他:	3	10.3%	7	17.9%	9	15.0%	13	15.5%	7	18.4%	0	0.0%
未記入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
総計	29		39		60		84		38		1	

図表 7-4 現在の職場から転職したい（2 回目）

n=905

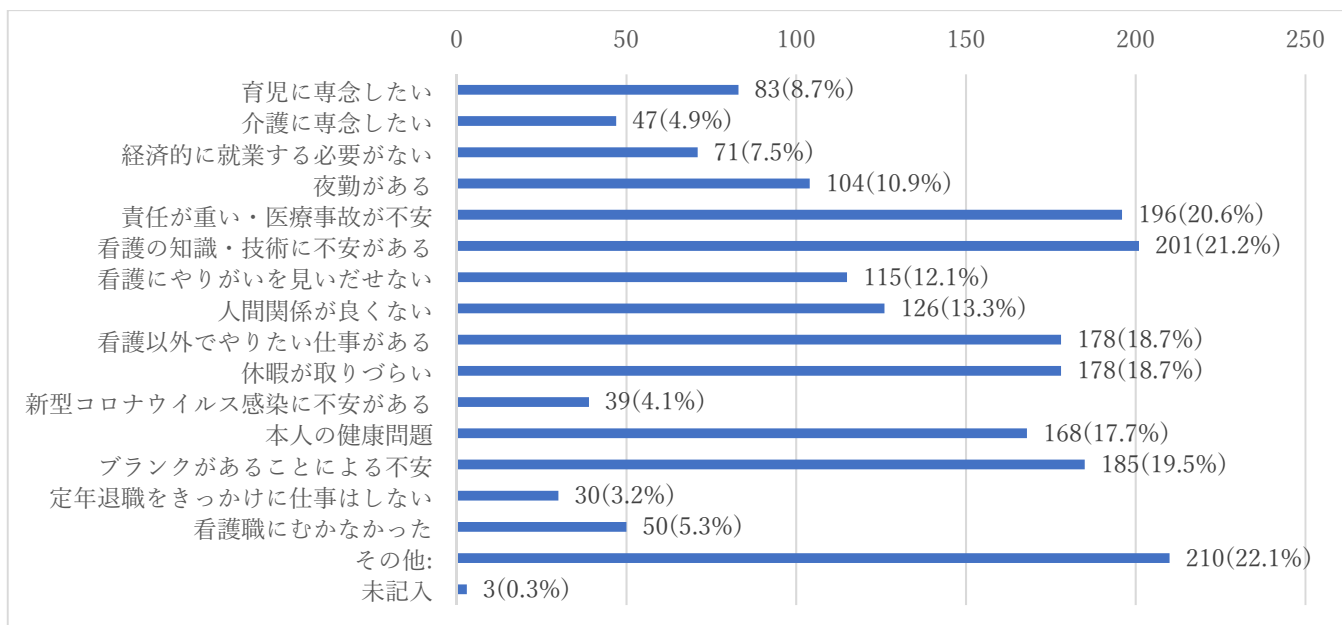
転職したい理由	20 代		30 代		40 代		50 代		60 代		70 代以上	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
育児支援策が無い(充実していない)	4	11.1%	10	8.3%	11	3.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
介護支援策が無い(充実していない)	2	5.6%	2	1.7%	3	0.9%	4	1.2%	1	1.1%	0	0.0%
通勤が不便	3	8.3%	16	13.3%	33	10.4%	51	15.4%	12	12.8%	2	28.6%
人間関係が良くない	5	13.9%	17	14.2%	52	16.4%	70	21.1%	20	21.3%	2	28.6%
希望する勤務時間で働けない	4	11.1%	13	10.8%	44	13.9%	30	9.1%	10	10.6%	1	14.3%
休暇がとれない・とりづらい	7	19.4%	15	12.5%	44	13.9%	55	16.6%	11	11.7%	1	14.3%
給与に不満がある	14	38.9%	35	29.2%	88	27.8%	87	26.3%	15	16.0%	4	57.1%
夜勤がある(多い)	0	0.0%	2	1.7%	5	1.6%	7	2.1%	0	0.0%	0	0.0%
超過勤務がある(多い)	5	13.9%	9	7.5%	25	7.9%	21	6.3%	7	7.4%	2	28.6%
医療安全対策に問題がある	2	5.6%	9	7.5%	30	9.5%	29	8.8%	16	17.0%	1	14.3%
看護配置に不満がある	5	13.9%	18	15.0%	34	10.7%	41	12.4%	7	7.4%	2	28.6%
看護ケアに不満がある	0	0.0%	5	4.2%	23	7.3%	23	6.9%	11	11.7%	0	0.0%
教育体制に不満がある	6	16.7%	9	7.5%	29	9.1%	17	5.1%	7	7.4%	0	0.0%
キャリアアップの機会がない	10	27.8%	30	25.0%	73	23.0%	50	15.1%	9	9.6%	1	14.3%
定年後の継続雇用制度がない	0	0.0%	2	1.7%	16	5.0%	21	6.3%	4	4.3%	0	0.0%
この仕事(職場)は自分に向かない。この仕事(職場)が好きになれない	6	16.7%	16	13.3%	36	11.4%	33	10.0%	10	10.6%	2	28.6%
転職の良い機会	9	25.0%	30	25.0%	66	20.8%	78	23.6%	20	21.3%	0	0.0%
その他:	4	11.1%	20	16.7%	66	20.8%	70	21.1%	32	34.0%	0	0.0%
未記入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
総計	36		120		317		331		94		7	

8 看護職以外での就業、仕事をしない理由（主な理由3つ）

設問5で「看護職以外の職種で働きたい」「仕事はしない」「未定」と回答した950人の理由を尋ねた。「看護の知識・技術に不安がある」が201件（21.2%）、次いで「責任が重い・医療事故が不安」が196件（20.6%）、「ブランクがあることによる不安」が185件（19.5%）と続く結果となっている。

図表 8-1 就業しない理由

n=950



図表 8-2 就業しない理由

n=950

就業しない理由	1回目		2回目		全体	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
育児に専念したい	15	11.2%	68	8.3%	83	8.7%
介護に専念したい	4	3.0%	43	5.3%	47	4.9%
経済的に就業する必要がない	5	3.7%	66	8.1%	71	7.5%
夜勤がある	18	13.4%	86	10.5%	104	10.9%
責任が重い・医療事故が不安	28	20.9%	168	20.6%	196	20.6%
看護の知識・技術に不安がある	34	25.4%	167	20.5%	201	21.2%
看護にやりがいを見いだせない	15	11.2%	100	12.3%	115	12.1%
人間関係が良くない	25	18.7%	101	12.4%	126	13.3%
看護以外でやりたい仕事がある	20	14.9%	158	19.4%	178	18.7%
休暇が取りづらい	32	23.9%	146	17.9%	178	18.7%
新型コロナウイルス感染に不安がある	1	0.7%	38	4.7%	39	4.1%
本人の健康問題	16	11.9%	152	18.6%	168	17.7%
ブランクがあることによる不安	21	15.7%	164	20.1%	185	19.5%
定年退職をきっかけに仕事はしない	4	3.0%	26	3.2%	30	3.2%
看護職にむかなかった	5	3.7%	45	5.5%	50	5.3%
その他:	34	25.4%	176	21.6%	210	22.1%
未記入	0	0.0%	3	0.4%	3	0.3%
総計	134		816		950	

年代別に就業しない理由の結果を図表 8-3 に示す。

20代～40代では「看護以外でやりたい仕事がある」「育児に専念したい」「責任が重い・医療事故が不安」、40代～60代では「看護の知識・技術に不安がある」「本人の健康問題」「ブランクがあることによる不安」などの割合が高い結果となっている。

就業しない理由	20代		30代		40代		50代		60代		70代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
育児に専念したい	9	20.5%	40	23.3%	30	11.3%	3	1.0%	1	0.7%	0	0.0%
介護に専念したい	0	0.0%	1	0.6%	6	2.3%	22	7.4%	17	11.6%	1	4.5%
経済的に就業する必要がない	0	0.0%	8	4.7%	18	6.8%	22	7.4%	16	10.9%	7	31.8%
夜勤がある	7	15.9%	28	16.3%	40	15.0%	21	7.0%	5	3.4%	3	13.6%
責任が重い・医療事故が不安	15	34.1%	39	22.7%	59	22.2%	56	18.7%	25	17.0%	2	9.1%
看護の知識・技術に不安がある	7	15.9%	28	16.3%	61	22.9%	71	23.7%	30	20.4%	4	18.2%
看護にやりがいを見いだせない	7	15.9%	30	17.4%	38	14.3%	35	11.7%	5	3.4%	0	0.0%
人間関係が良くない	10	22.7%	30	17.4%	33	12.4%	41	13.7%	10	6.8%	2	9.1%
看護以外でやりたい仕事がある	15	34.1%	31	18.0%	57	21.4%	50	16.7%	21	14.3%	4	18.2%
休暇が取りづらい	9	20.5%	40	23.3%	59	22.2%	49	16.4%	20	13.6%	1	4.5%
新型コロナウイルス感染に不安がある	0	0.0%	3	1.7%	10	3.8%	11	3.7%	15	10.2%	0	0.0%
本人の健康問題	4	9.1%	12	7.0%	39	14.7%	66	22.1%	40	27.2%	7	31.8%
ブランクがあることによる不安	7	15.9%	28	16.3%	53	19.9%	60	20.1%	31	21.1%	6	27.3%
定年退職をきっかけに仕事はしない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	1.7%	21	14.3%	4	18.2%
看護職にむかなかった	7	15.9%	15	8.7%	14	5.3%	12	4.0%	2	1.4%	0	0.0%
その他:	5	11.4%	52	30.2%	53	19.9%	72	24.1%	24	16.3%	4	18.2%
未記入	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%	2	1.4%	0	0.0%
総計	44		172		266		299		147		22	

また、就業しない理由を経験年数で比較した結果を図表 8-4 に示す。

1年未満～5年未満では、「責任が重い・医療事故が不安」「看護の知識・技術に不安がある」「ブランクがあることによる不安」「看護職にむかなかった」の割合が高く、3年以上～20年以上では「看護以外でやりたい仕事がある」「休暇が取りづらい」「本人の健康問題」の割合が高い傾向にある。

就業しない理由（経験年数別） 図表 8-4

n=948（経験年数不明を除く）

就業しない理由	1年未満		1年以上～3年未満		3年以上～5年未満		5年以上～10年未満		10年以上～15年未満		15年以上～20年未満		20年以上	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
育児に専念したい	2	11.8%	4	11.4%	10	19.6%	31	16.5%	20	10.7%	12	9.1%	4	1.2%
介護に専念したい	0	0.0%	0	0.0%	1	2.0%	4	2.1%	8	4.3%	3	2.3%	31	9.2%
経済的に就業する必要がない	1	5.9%	0	0.0%	7	13.7%	13	6.9%	10	5.3%	11	8.3%	29	8.6%
夜勤がある	1	5.9%	5	14.3%	1	2.0%	27	14.4%	22	11.8%	17	12.9%	31	9.2%
責任が重い・医療事故が不安	2	11.8%	17	48.6%	8	15.7%	50	26.6%	38	20.3%	23	17.4%	58	17.2%
看護の知識・技術に不安がある	5	29.4%	17	48.6%	17	33.3%	39	20.7%	44	23.5%	22	16.7%	56	16.6%
看護にやりがいを見いだせない	3	17.6%	4	11.4%	5	9.8%	26	13.8%	19	10.2%	18	13.6%	39	11.5%
人間関係が良くない	5	29.4%	7	20.0%	7	13.7%	27	14.4%	18	9.6%	19	14.4%	42	12.4%
看護以外でやりたい仕事がある	2	11.8%	6	17.1%	12	23.5%	42	22.3%	37	19.8%	26	19.7%	53	15.7%
休暇が取りづらい	0	0.0%	4	11.4%	8	15.7%	45	23.9%	32	17.1%	30	22.7%	59	17.5%
新型コロナウイルス感染に不安がある	0	0.0%	0	0.0%	1	2.0%	8	4.3%	6	3.2%	7	5.3%	17	5.0%
本人の健康問題	3	17.6%	1	2.9%	10	19.6%	19	10.1%	28	15.0%	25	18.9%	81	24.0%
ブランクがあることによる不安	3	17.6%	14	40.0%	17	33.3%	41	21.8%	45	24.1%	23	17.4%	42	12.4%
定年退職をきっかけに仕事はしない	0	0.0%	0	0.0%	1	2.0%	1	0.5%	1	0.5%	1	0.8%	26	7.7%
看護職にむかなかった	7	41.2%	7	20.0%	8	15.7%	6	3.2%	9	4.8%	2	1.5%	11	3.3%
その他:	2	11.8%	2	5.7%	7	13.7%	43	22.9%	50	26.7%	33	25.0%	73	21.6%
未記入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	2	0.6%
	17		35		51		188		187		132		338	

年代では20代～40代、経験年数では1年未満～5年未満で、看護経験や充実感・達成感・満足感などが不足することにより起こる「責任が重い・医療事故が不安」や、「看護以外でやりたい仕事がある」の割合が高い傾向にあり、新人看護師研修の重要性はもちろんのこと、人を育てる取り組みの強化が重要と考える。

9 再就業（復職）したい理由（主な理由3つ）

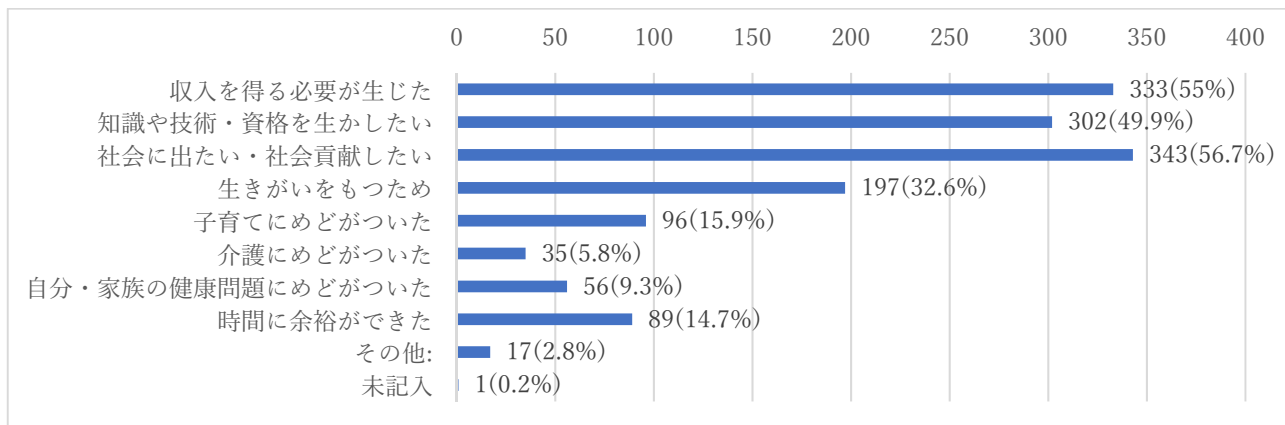
設問5で「看護職として再就業（復職）したい」と回答した605人に、理由を尋ねた。

「社会に出たい・社会貢献したい」が343件（56.7%）、次いで「収入を得る必要が生じた」が333件（55.0%）、「知識や技術・資格を生かしたい」が302件（49.9%）となっている。

「社会に出たい・社会貢献したい」「知識や技術・資格を生かしたい」という思いで復職を希望する一方で、設問8の回答にあるとおり「責任が重い・医療事故が不安」「看護の知識・技術に不安がある」などの理由で職場復帰に踏み出せない看護職が多いと推察される。

図表 9-1 復職したい理由

n=605



図表 9-2 復職したい理由

n=605

復職したい理由	1回目		2回目		全体	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
収入を得る必要が生じた	74	57.4%	259	54.4%	333	55.0%
知識や技術・資格を生かしたい	72	55.8%	230	48.3%	302	49.9%
社会に出たい・社会貢献したい	80	62.0%	263	55.3%	343	56.7%
生きがいをもつため	42	32.6%	155	32.6%	197	32.6%
子育てにめどがついた	16	12.4%	80	16.8%	96	15.9%
介護にめどがついた	7	5.4%	28	5.9%	35	5.8%
自分・家族の健康問題にめどがついた	14	10.9%	42	8.8%	56	9.3%
時間に余裕ができた	15	11.6%	74	15.5%	89	14.7%
その他:	2	1.6%	15	3.2%	17	2.8%
未記入	0	0.0%	1	0.2%	1	0.2%
総計	129		476		605	

年代別に復職したい理由を比較した結果を図表 9-3 に示す。

20代では「収入を得る必要が生じた」「知識や技術・資格を生かしたい」、30代～50代では「収入を得る必要が生じた」「社会に出たい・社会貢献したい」、60代では「社会に出たい・社会貢献したい」「生きがいをもつため」の割合が高く、70代では「知識や技術・資格を生かしたい」の割合が増える傾向がみられる。

就職、結婚、出産、子育て、子どもの独立、介護、定年などの年代（ライフステージ）における背景が、関係していると思われる。

図表 9-3 復職したい理由（年代別）

n=605

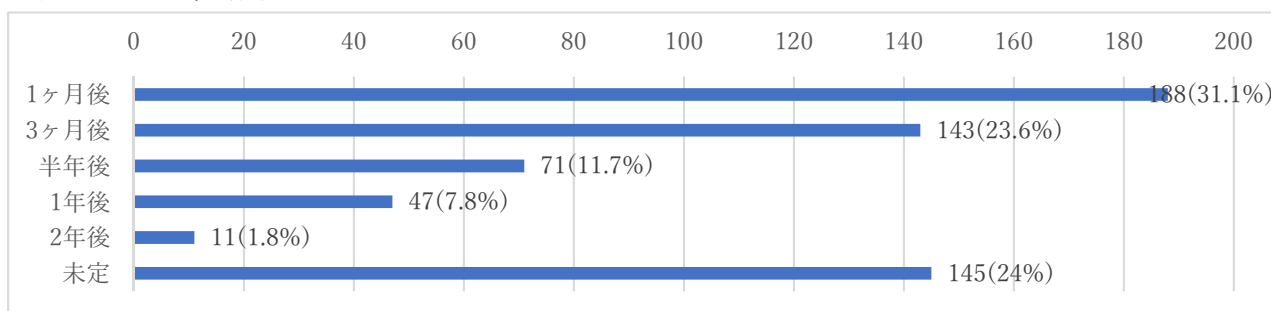
復職したい理由	20代		30代		40代		50代		60代		70代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
収入を得る必要が生じた	9	81.8%	63	66.3%	114	62.3%	110	50.2%	36	43.4%	1	7.1%
知識や技術・資格を生かしたい	8	72.7%	51	53.7%	93	50.8%	107	48.9%	36	43.4%	7	50.0%
社会に出たい・社会貢献したい	3	27.3%	53	55.8%	94	51.4%	132	60.3%	53	63.9%	8	57.1%
生きがいをもつため	4	36.4%	20	21.1%	53	29.0%	73	33.3%	42	50.6%	5	35.7%
子育てにめどがついた	0	0.0%	15	15.8%	48	26.2%	32	14.6%	1	1.2%	0	0.0%
介護にめどがついた	0	0.0%	0	0.0%	7	3.8%	21	9.6%	6	7.2%	1	7.1%
自分・家族の健康問題にめどがついた	1	9.1%	4	4.2%	15	8.2%	24	11.0%	9	10.8%	3	21.4%
時間に余裕ができた	0	0.0%	9	9.5%	26	14.2%	27	12.3%	22	26.5%	5	35.7%
その他:	2	18.2%	3	3.2%	3	1.6%	7	3.2%	2	2.4%	0	0.0%
未記入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%
総計	11		95		183		219		83		14	

10 就業時期

設問 5 で「看護職として再就業（復職）したい」と回答した 605 人に、看護職として再就業（復職）したい時期を尋ねた。1ヶ月後が 188 人（31.1%）、次いで3ヶ月後が 143 人（23.6%）となっている。

図表 10-1 就業時期

n=605



また、設問 4 の離職期間を回答した 501 名（離職期間不明を除く）の就業時期を比較したところ、離職期間が長くなるほど就業時期が延びていく傾向にある。

特に未定の割合は離職期間に比例して増えていく傾向が顕著であることから、離職期間が長くなるほど、就業意欲が低下することが伺える。

図表 10-2 就業時期と離職期間

n=501

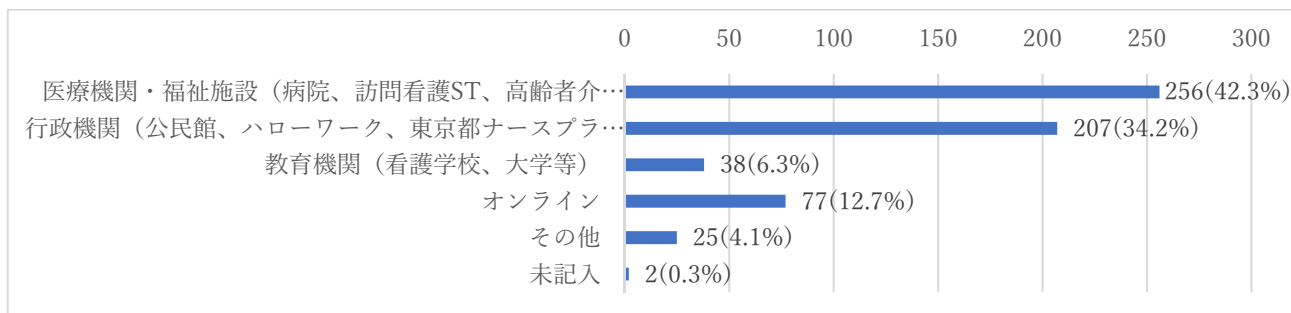
離職期間→ ↓就業時期	1年未満		1年～3年未満		3年～5年未満		5年～10年未満		10年～15年未満		15年～20年未満		20年以上	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1ヶ月後	89	45.4%	22	25.3%	11	19.6%	10	15.2%	7	15.6%	6	23.1%	8	32.0%
3ヶ月後	60	30.6%	19	21.8%	12	21.4%	10	15.2%	11	24.4%	4	15.4%	4	16.0%
半年後	12	6.1%	10	11.5%	9	16.1%	13	19.7%	10	22.2%	4	15.4%	1	4.0%
1年後	4	2.0%	11	12.6%	3	5.4%	3	4.5%	6	13.3%	1	3.8%	2	8.0%
2年後	2	1.0%	2	2.3%	0	0.0%	6	9.1%	1	2.2%	0	0.0%	0	0.0%
未定	29	14.8%	23	26.4%	21	37.5%	24	36.4%	10	22.2%	11	42.3%	10	40.0%
総計	196		87		56		66		45		26		25	

11 研修場所

研修を希望する場所は「医療機関・福祉施設」が最も高く 256 人（42.3%）、次いで「行政機関」が 207 人（34.2%）、「オンライン」が 77 人（12.7%）となっている。

図表 11-1 研修場所

n=605



図表 11-2 研修場所

n=605

研修場所	1回目		2回目		全体	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
医療機関・福祉施設 (病院、訪問看護ST、高齢者介...	60	46.5%	196	41.2%	256	42.3%
行政機関 (公民館、ハローワーク、東京都ナースプラ...	44	34.1%	163	34.2%	207	34.2%
教育機関 (看護学校、大学等)	7	5.4%	31	6.5%	38	6.3%
オンライン	15	11.6%	62	13.0%	77	12.7%
その他 (3	2.3%	22	4.6%	25	4.1%
未記入	0	0.0%	2	0.4%	2	0.3%
総計	129	100.0%	476	100.0%	605	100.0%

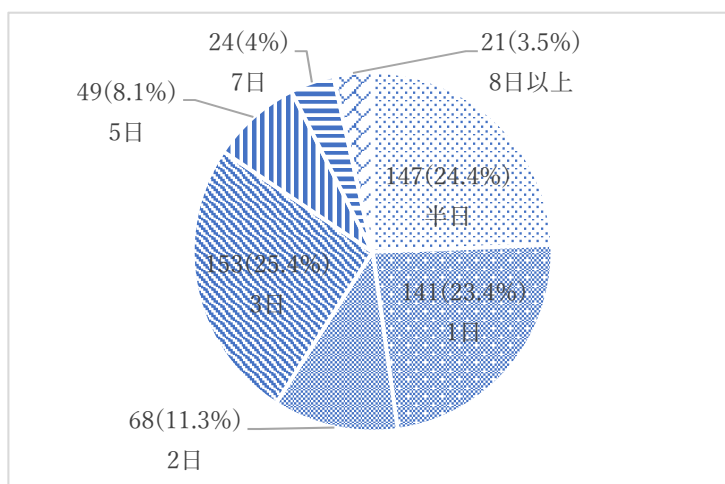
12 研修日数

希望研修日数は半日（24.4%）、1日（23.4%）、3日（25.4%）の割合が高く、全体の7割が短期間での研修を希望している。

図表 12-1 研修日数

n=603

研修日数	回答数	割合
半日	147	24.4%
1日	141	23.4%
2日	68	11.3%
3日	153	25.4%
5日	49	8.1%
7日	24	4.0%
8日以上	21	3.5%
総計	603	100.0%



設問 12 の回答者 603 人のうち離職期間について回答のあった 500 人の希望研修日数は図表 12-2 のとおり。離職期間に比例して研修日数が増えていることが分かる。

図表 12-2 研修日数

n=500

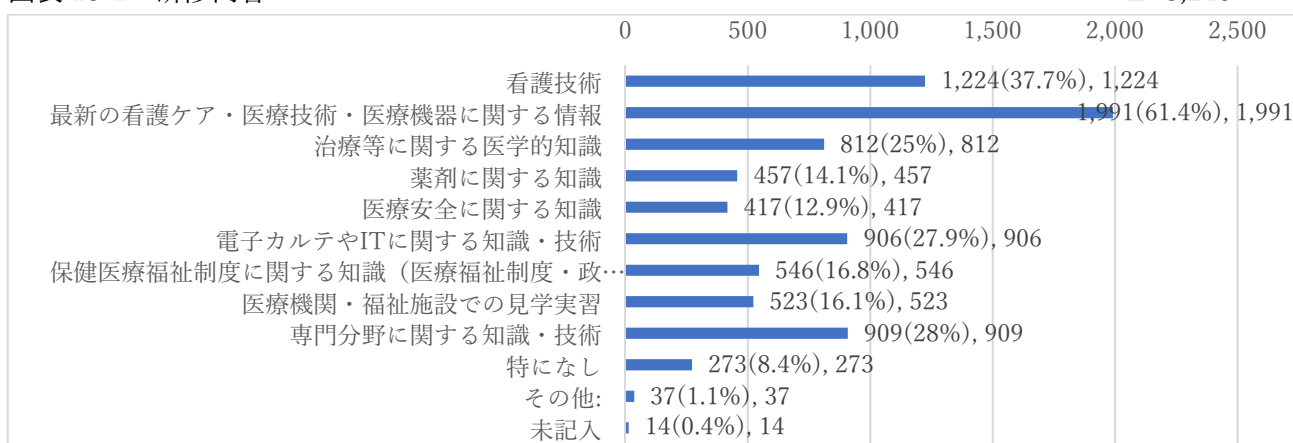
離職期間→ ↓研修日数	1年未満		1年～3年未満		3年～5年未満		5年～10年未満		10年～15年未満		15年～20年未満		20年以上		全体	
半日	64	32.7%	29	33.3%	8	14.3%	12	18.5%	7	15.6%	2	7.7%	2	8.0%	124	24.8%
1日	55	28.1%	23	26.4%	14	25.0%	11	16.9%	4	8.9%	1	3.8%	4	16.0%	112	22.4%
2日	18	9.2%	10	11.5%	8	14.3%	5	7.7%	4	8.9%	4	15.4%	2	8.0%	51	10.2%
3日	45	23.0%	12	13.8%	18	32.1%	19	29.2%	17	37.8%	12	46.2%	12	48.0%	135	27.0%
5日	7	3.6%	9	10.3%	6	10.7%	9	13.8%	8	17.8%	3	11.5%	1	4.0%	43	8.6%
7日	3	1.5%	3	3.4%	1	1.8%	4	6.2%	4	8.9%	2	7.7%	1	4.0%	18	3.6%
8日以上	4	2.0%	1	1.1%	1	1.8%	5	7.7%	1	2.2%	2	7.7%	3	12.0%	17	3.4%
総計	196	100.0%	87	100.0%	56	100.0%	65	100.0%	45	100.0%	26	100.0%	25	100.0%	500	100.0%

13 希望する研修内容（主な研修3つ）

「看護の仕事に継続する場合、あるいは職場復帰の際に希望する研修の内容」を訪ねた。回答のあった3,245人の結果は、年代に関係なく、「最新の看護ケア・医療技術・医療機器に関する情報」が最も高く1,991件（61.4%）、次いで「看護技術」が1,224件（37.7%）、「電子カルテやITに関する知識・技術」「専門分野に関する知識・技術」が続いている。

図表 13-1 研修内容

n=3,245



図表 13-2 研修内容（年代別）

n=3,245

研修内容	20代		30代		40代		50代		60代		70代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
看護技術	62	43.7%	234	51.9%	447	42.3%	369	31.9%	103	26.2%	9	19.1%
最新の看護ケア・医療技術・医療機器に関する情報	72	50.7%	294	65.2%	702	66.5%	709	61.3%	192	48.9%	22	46.8%
治療等に関する医学的知識	54	38.0%	134	29.7%	284	26.9%	258	22.3%	72	18.3%	10	21.3%
薬剤に関する知識	38	26.8%	73	16.2%	166	15.7%	133	11.5%	39	9.9%	8	17.0%
医療安全に関する知識	13	9.2%	33	7.3%	134	12.7%	162	14.0%	68	17.3%	7	14.9%
電子カルテやITに関する知識・技術	25	17.6%	62	13.7%	270	25.6%	405	35.0%	130	33.1%	14	29.8%
保健医療福祉制度に関する知識	18	12.7%	60	13.3%	171	16.2%	214	18.5%	77	19.6%	6	12.8%
医療機関・福祉施設での見学実習	20	14.1%	72	16.0%	170	16.1%	180	15.6%	75	19.1%	6	12.8%
専門分野に関する知識・技術	42	29.6%	128	28.4%	298	28.2%	317	27.4%	107	27.2%	17	36.2%
特になし	10	7.0%	38	8.4%	58	5.5%	105	9.1%	52	13.2%	10	21.3%
その他:	0	0.0%	6	1.3%	10	0.9%	11	1.0%	10	2.5%	0	0.0%
未記入	0	0.0%	0	0.0%	4	0.4%	5	0.4%	4	1.0%	1	2.1%
総計	142		451		1,056		1,156		393		47	

14 具体的な研修

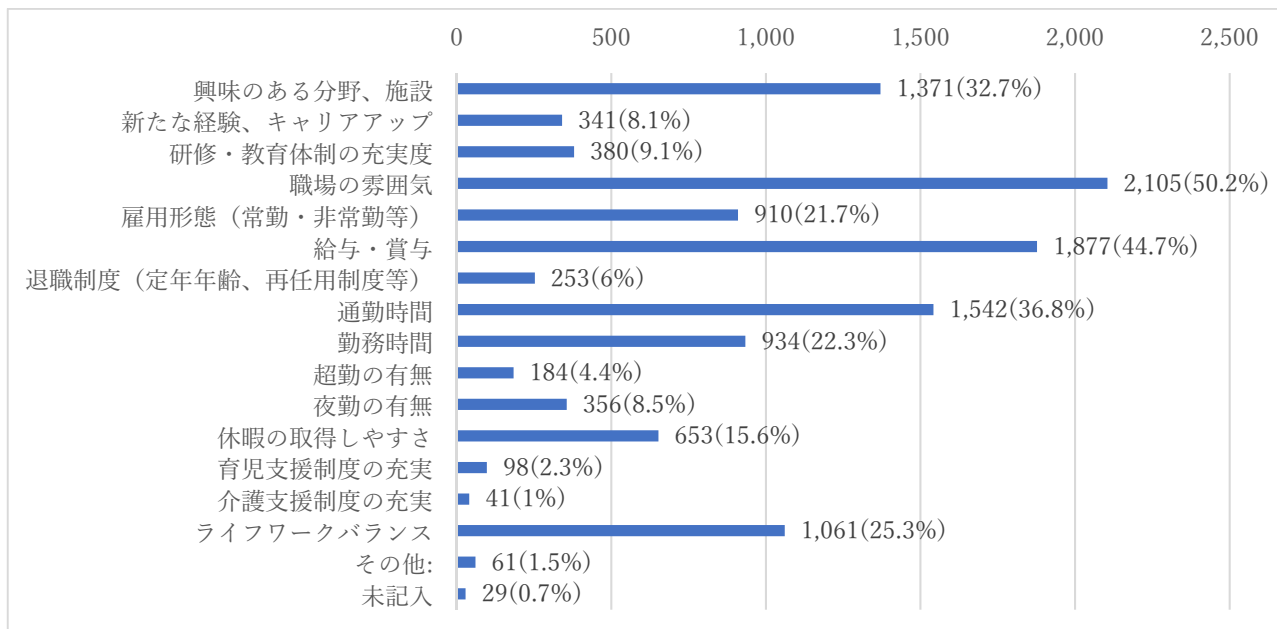
<資料>具体的な研修内容参照

15 就業にあたって重要視すること（主な理由3つ）

「職場の雰囲気」は年代に関係なく回答の上位であり、全体では2,105件（50.2%）、次いで「給与・賞与」が1,877件（44.7%）、「通勤時間」「興味ある分野、施設」が続く結果となった。

図表 15-1 重要視すること

n=4,195



年代別の比較は図表 15-2 のとおり。「興味のある分野、施設」「雇用形態」「通勤時間」「勤務時間」は年代の上昇とともに割合が高くなり、「新たな経験、キャリアアップ」「給与・賞与」は、若い年代ほど、割合が高い。

新たな経験を積み、キャリアアップを図った後は、自身の興味のある分野・施設でワークライフバランスを重視した働き方を希望する結果と思われる。

図表 15-2 重要視すること（年代別）

n=4,195

重要視すること	20代		30代		40代		50代		60代		70代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
興味のある分野、施設	50	26.9%	161	25.8%	458	34.6%	487	33.5%	193	35.7%	22	31.9%
新たな経験、キャリアアップ	35	18.8%	58	9.3%	129	9.8%	80	5.5%	33	6.1%	6	8.7%
研修・教育体制の充実度	23	12.4%	56	9.0%	132	10.0%	117	8.0%	43	8.0%	9	13.0%
職場の雰囲気	107	57.5%	323	51.8%	653	49.4%	741	50.9%	252	46.7%	29	42.0%
雇用形態（常勤・非常勤等）	23	12.4%	117	18.8%	285	21.6%	326	22.4%	140	25.9%	19	27.5%
給与・賞与	114	61.3%	327	52.5%	608	46.0%	667	45.8%	148	27.4%	13	18.8%
退職制度（定年年齢、再任用制度等）	4	2.2%	11	1.8%	45	3.4%	155	10.7%	36	6.7%	2	2.9%
通勤時間	35	18.8%	165	26.5%	476	36.0%	591	40.6%	251	46.5%	24	34.8%
勤務時間	24	12.9%	122	19.6%	313	23.7%	294	20.2%	154	28.5%	27	39.1%
超勤の有無	16	8.6%	47	7.5%	53	4.0%	52	3.6%	14	2.6%	2	2.9%
夜勤の有無	15	8.1%	65	10.4%	116	8.8%	117	8.0%	38	7.0%	5	7.2%
休暇の取得しやすさ	33	17.7%	115	18.5%	194	14.7%	221	15.2%	84	15.6%	6	8.7%
育児支援制度の充実	9	4.8%	65	10.4%	22	1.7%	2	0.1%	0	0.0%	0	0.0%
介護支援制度の充実	0	0.0%	2	0.3%	8	0.6%	22	1.5%	8	1.5%	1	1.4%
ライフワークバランス	52	28.0%	193	31.0%	347	26.2%	334	23.0%	121	22.4%	14	20.3%
その他:	4	2.2%	6	1.0%	10	0.8%	11	0.8%	10	1.9%	0	0.0%
未記入	0	0.0%	0	0.0%	5	0.4%	9	0.6%	10	1.9%	5	7.2%
総計	186		623		1,322		1,455		540		69	

※特徴の表れている選択肢を赤線で示している。

16 希望する雇用形態

看護職として転職または再就業する場合の、希望雇用形態は、「常勤（雇用期間の定めなし）」が2,126人（51.0%）、「非常勤（雇用期間の定めあり）」が1,681人（40.3%）となっているが、1回目は、常勤を希望する傾向が強い。

図表 16 雇用形態

n=4,169

雇用形態	1回目		2回目		全体	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
常勤（雇用期間の定めなし）	509	64.5%	1,617	47.8%	2,126	51.0%
非常勤（雇用期間の定めあり）	241	30.5%	1,440	42.6%	1,681	40.3%
イベント救護などの臨時雇用（雇用期間1か月未満）	39	4.9%	323	9.6%	362	8.7%
総計	789	100.0%	3,380	100.0%	4,169	100.0%

※回答上位の2つを青で示す。

17-1 希望する勤務日数

希望する勤務日数は、5日が1,657人（39.8%）、次いで4日1,199人（28.8%）、3日が878人（21.1%）となっている。

図表 17-1 勤務日数

n=4,167

勤務日数	1回目		2回目		全体	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1日	5	0.6%	76	2.2%	81	1.9%
2日	44	5.6%	266	7.9%	310	7.4%
3日	126	16.0%	752	22.3%	878	21.1%
4日	224	28.4%	975	28.9%	1,199	28.8%
5日	385	48.8%	1,272	37.7%	1,657	39.8%
6日	3	0.4%	25	0.7%	28	0.7%
7日	2	0.3%	12	0.4%	14	0.3%
総計	789	100.0%	3,378	100.0%	4,167	100.0%

※回答上位の3位までを青で示す。

17-2 希望する1日の実働時間

希望する勤務時間は6時間以上～8時間未満が2,591人（62.2%）、次いで4時間以上～6時間未満が809人（19.4%）、8時間以上～16時間未満444人（10.7%）が続く結果となった。

図表 17-2 実働時間

n=4,167

実働時間	1回目		2回目		総計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
3時間以内	4	0.5%	30	0.9%	34	0.8%
3時間以上～4時間未満	35	4.4%	228	6.7%	263	6.3%
4時間以上～6時間未満	107	13.6%	702	20.8%	809	19.4%
6時間以上～8時間未満	528	66.9%	2,063	61.1%	2,591	62.2%
8時間以上～16時間未満	106	13.4%	338	10.0%	444	10.7%
16時間以上	9	1.1%	17	0.5%	26	0.6%
総計	789	100.0%	3,378	100.0%	4,167	100.0%

※回答上位の3位までを青で示す。

17-3 希望する勤務時間帯

日中が最も多く、3,068人（73.6%）。午前のみ、午後のみを合わせると日中を希望する割合は、3,374人（81.0%）となり、夜間の勤務を希望する回答は「いずれも可」を含め793人（19.0%）となっている。

図表 17-3 勤務時間帯

n=4,167

勤務時間帯	1回目		2回目		全体	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
午前のみ	34	4.3%	228	6.7%	262	6.3%
午後のみ	9	1.1%	35	1.0%	44	1.1%
日中のみ	539	68.3%	2,529	74.9%	3,068	73.6%
夜間のみ	9	1.1%	35	1.0%	44	1.1%
日中・夜間問わず、いずれも可	198	25.1%	551	16.3%	749	18.0%
総計	789	100.0%	3,378	100.0%	4,167	100.0%

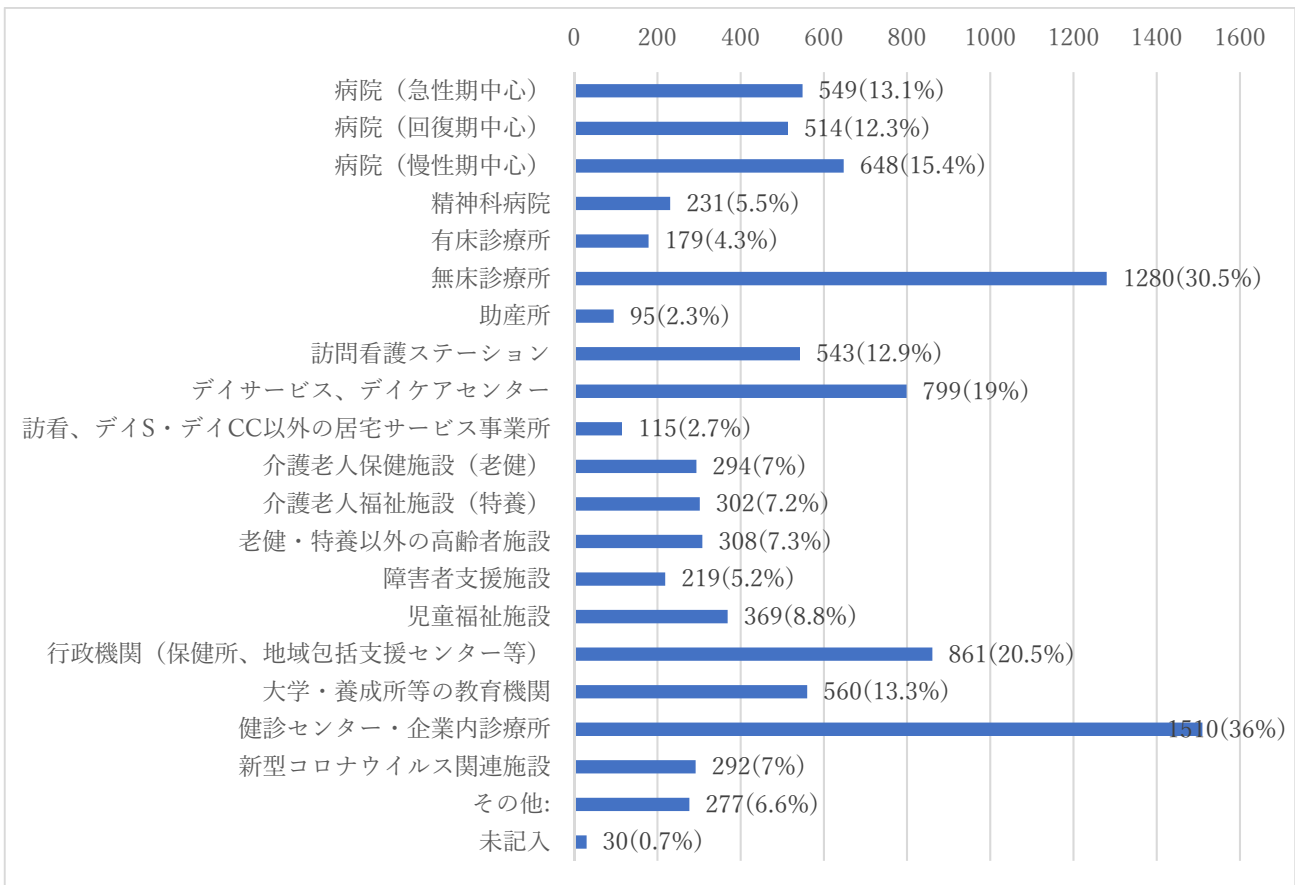
※回答上位の2位までを青で示す。

18 希望する施設種別（主な理由3つ）

再就業または転職する場合に希望する施設種別は、「健診センター・企業内診療所」が最も多く1,510件（36.0%）、次いで無床診療所が1,280件（30.5%）、「行政機関」が861件（20.5%）となっている。

図表 18-1 希望する施設種別

n=4,195



希望する施設種別を調査回数で比較した結果を図表 18-2 に示す。

1回目の回答者は病院を希望する割合が比較的高く、急性期・回復期・慢性期の合計では、1回目462人（58.6%）、2回目は1,249人（36.7%）と約20%の差異がみられる。

図表 18-2 希望する施設種別（調査回数別）

n=4,195

施設種別	1回目		2回目		全体	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
病院（急性期中心）	137	17.4%	412	12.1%	549	13.1%
病院（回復期中心）	134	17.0%	380	11.2%	514	12.3%
病院（慢性期中心）	191	24.2%	457	13.4%	648	15.4%
（急性期・回復期・慢性期合計）	462	58.6%	1,249	36.7%	1,711	40.8%
精神科病院	51	6.5%	180	5.3%	231	5.5%
有床診療所	39	4.9%	140	4.1%	179	4.3%
無床診療所	192	24.3%	1,088	31.9%	1,280	30.5%
助産所	19	2.4%	76	2.2%	95	2.3%
訪問看護ステーション	121	15.3%	422	12.4%	543	12.9%
デイサービス、デイケアセンター	136	17.2%	663	19.5%	799	19.0%
訪問、デイS・デイCC以外の居宅サービス事業所	29	3.7%	86	2.5%	115	2.7%
介護老人保健施設（老健）	76	9.6%	218	6.4%	294	7.0%
介護老人福祉施設（特養）	78	9.9%	224	6.6%	302	7.2%
老健・特養以外の高齢者施設	65	8.2%	243	7.1%	308	7.3%
障害者支援施設	35	4.4%	184	5.4%	219	5.2%
児童福祉施設	62	7.9%	307	9.0%	369	8.8%
行政機関（保健所、地域包括支援センター等）	132	16.7%	729	21.4%	861	20.5%
大学・養成所等の教育機関	89	11.3%	471	13.8%	560	13.3%
健診センター・企業内診療所	243	30.8%	1,267	37.2%	1,510	36.0%
新型コロナウイルス関連施設	43	5.4%	249	7.3%	292	7.0%
その他：	46	5.8%	231	6.8%	277	6.6%
未記入	0	0.0%	30	0.9%	30	0.7%
総計	789		3,406		4,195	

希望する施設種別を年代別で比較した結果を図表 18-3 に示す。

「健診センター・企業内診療所」「無床診療所」は全年代共通で上位に位置しているほか、病院は年齢の上昇とともに、急性期から慢性期へと割合が変化し、デイサービス・デイケアセンター、介護老人保健施設や介護老人福祉施設などは、年代の上昇とともに、増える傾向がみられる。

図表 18-3 希望する施設種別（年代別）

n=4,195

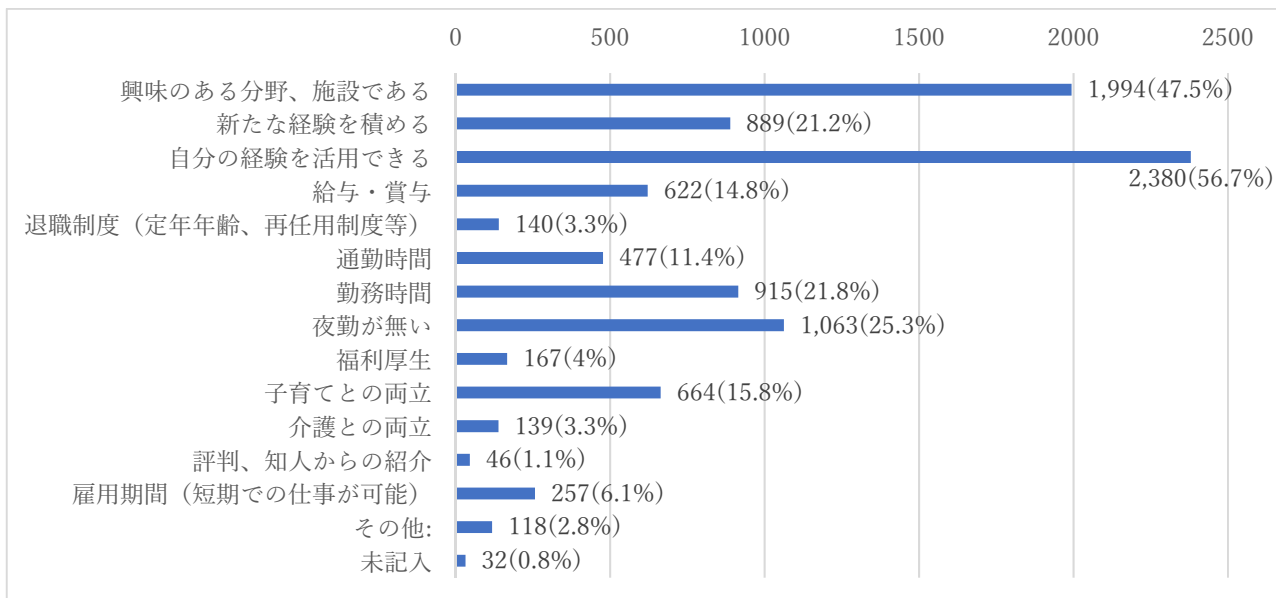
施設種別	20代		30代		40代		50代		60代		70代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
病院（急性期中心）	44	23.7%	159	25.5%	208	15.7%	121	8.3%	15	2.8%	2	2.9%
病院（回復期中心）	43	23.1%	100	16.1%	200	15.1%	133	9.1%	33	6.1%	5	7.2%
病院（慢性期中心）	41	22.0%	103	16.5%	246	18.6%	201	13.8%	51	9.4%	6	8.7%
精神科病院	14	7.5%	35	5.6%	94	7.1%	60	4.1%	24	4.4%	4	5.8%
有床診療所	4	2.2%	34	5.5%	57	4.3%	71	4.9%	11	2.0%	2	2.9%
無床診療所	46	24.7%	187	30.0%	424	32.1%	476	32.7%	138	25.6%	9	13.0%
助産所	4	2.2%	18	2.9%	26	2.0%	32	2.2%	10	1.9%	5	7.2%
訪問看護ステーション	26	14.0%	73	11.7%	241	18.2%	156	10.7%	46	8.5%	1	1.4%
デイサービス、デイケアセンター	18	9.7%	66	10.6%	186	14.1%	304	20.9%	198	36.7%	27	39.1%
訪問、デイS・デイCC以外の居宅サービス事業所	2	1.1%	21	3.4%	29	2.2%	39	2.7%	20	3.7%	4	5.8%
介護老人保健施設（老健）	9	4.8%	27	4.3%	96	7.3%	110	7.6%	48	8.9%	4	5.8%
介護老人福祉施設（特養）	8	4.3%	21	3.4%	75	5.7%	137	9.4%	56	10.4%	5	7.2%
老健・特養以外の高齢者施設	5	2.7%	24	3.9%	79	6.0%	133	9.1%	59	10.9%	8	11.6%
障害者支援施設	4	2.2%	19	3.0%	56	4.2%	100	6.9%	36	6.7%	4	5.8%
児童福祉施設	13	7.0%	58	9.3%	114	8.6%	130	8.9%	52	9.6%	2	2.9%
行政機関（保健所、地域包括支援センター等）	33	17.7%	132	21.2%	241	18.2%	324	22.3%	113	20.9%	18	26.1%
大学・養成所等の教育機関	27	14.5%	89	14.3%	170	12.9%	207	14.2%	60	11.1%	7	10.1%
健診センター・企業内診療所	68	36.6%	245	39.3%	472	35.7%	504	34.6%	193	35.7%	28	40.6%
新型コロナウイルス関連施設	26	14.0%	53	8.5%	71	5.4%	98	6.7%	42	7.8%	2	2.9%
その他：	14	7.5%	50	8.0%	91	6.9%	92	6.3%	24	4.4%	6	8.7%
未記入	0	0.0%	1	0.2%	6	0.5%	12	0.8%	8	1.5%	3	4.3%
総計	186		623		1322		1455		540		69	

19 希望する施設を選んだ理由（主な理由3つ）

希望する施設を選んだ理由は「自分の経験を活用できる」が最も多く、2,380件（56.7%）、次いで「興味のある分野、施設である」が1,994件（47.5%）、夜勤が無い、1,063件（25.3%）と続く。

図表 19-1 施設を選んだ理由

n=4,195



年代別（図表 19-2）に比較してみると、30代までは「興味のある分野、施設である」が半数を超えているが、40代では「自分の経験を活用できる」と同割合となり、以降は「自分の経験を活用できる」の割合が増加する傾向にある。

興味のある分野、施設で経験・知識を積んだ後、これまでの経験分野での能力を発揮できる職場での就業を希望していると推測される。

また、夜勤がないことは全年代で上位項目であり、夜勤が大きな負担になっていることがうかがえる。

図表 19-2 施設を選んだ理由（年代別）

n=4,195

施設を選んだ理由	20代		30代		40代		50代		60代		70代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
興味のある分野、施設である	101	54.3%	313	50.2%	670	50.7%	673	46.3%	216	40.0%	21	30.4%
新たな経験を積める	56	30.1%	154	24.7%	310	23.4%	266	18.3%	93	17.2%	10	14.5%
自分の経験を活用できる	71	38.2%	278	44.6%	670	50.7%	929	63.8%	385	71.3%	47	68.1%
給与・賞与	55	29.6%	123	19.7%	205	15.5%	207	14.2%	27	5.0%	5	7.2%
退職制度（定年年齢、再任用制度等）	1	0.5%	7	1.1%	24	1.8%	79	5.4%	29	5.4%	0	0.0%
通勤時間	6	3.2%	36	5.8%	129	9.8%	196	13.5%	98	18.1%	12	17.4%
勤務時間	34	18.3%	110	17.7%	288	21.8%	317	21.8%	143	26.5%	23	33.3%
夜勤が無い	45	24.2%	151	24.2%	342	25.9%	377	25.9%	132	24.4%	16	23.2%
福利厚生	24	12.9%	41	6.6%	40	3.0%	48	3.3%	12	2.2%	2	2.9%
子育てとの両立	31	16.7%	209	33.5%	361	27.3%	62	4.3%	0	0.0%	1	1.4%
介護との両立	2	1.1%	5	0.8%	31	2.3%	74	5.1%	25	4.6%	2	2.9%
評判、知人からの紹介	0	0.0%	3	0.5%	15	1.1%	19	1.3%	8	1.5%	1	1.4%
雇用期間（短期での仕事が可能）	13	7.0%	38	6.1%	48	3.6%	87	6.0%	58	10.7%	13	18.8%
その他:	4	2.2%	19	3.0%	41	3.1%	40	2.7%	11	2.0%	3	4.3%
未記入	0	0.0%	1	0.2%	5	0.4%	14	1.0%	8	1.5%	4	5.8%
総計	186		623		1,322		1,455		540		69	

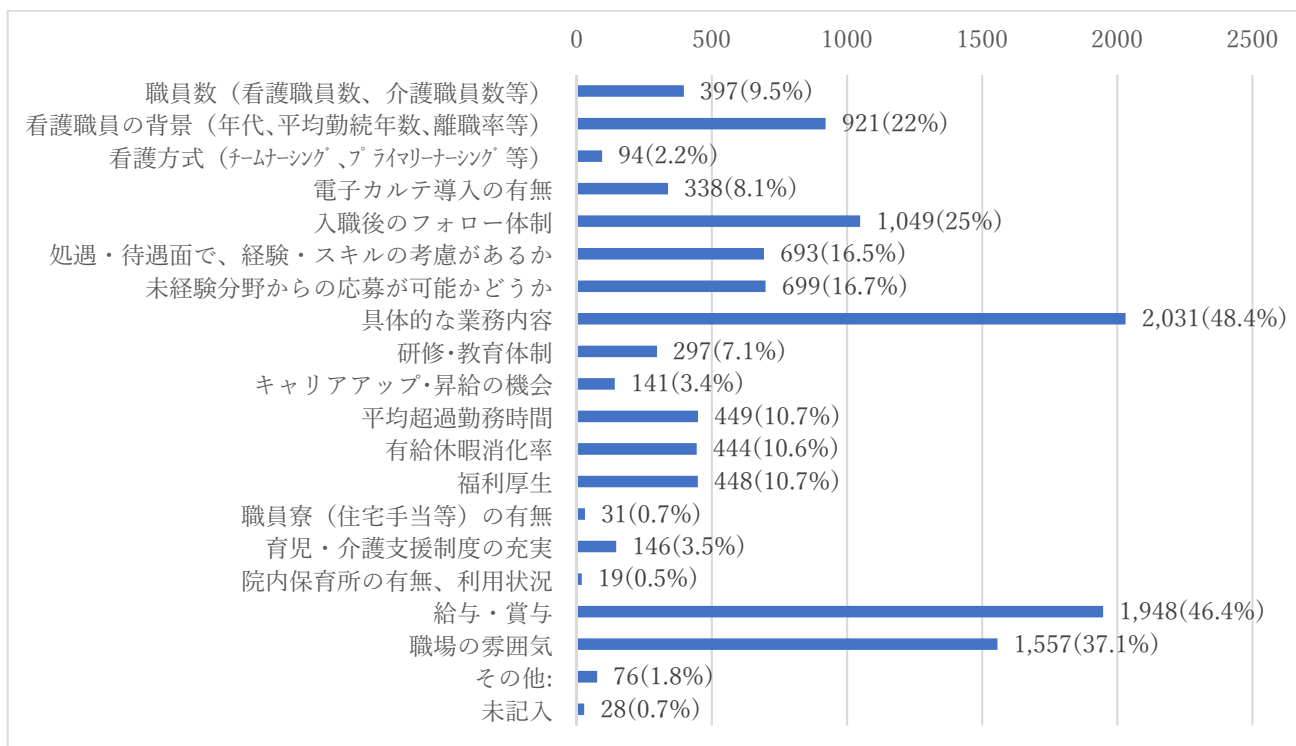
20 確認したいこと（主な理由3つ）

求人施設へ応募する前に確認したいことは、「具体的な業務内容」が最も多く 2,031 件（48.4%）、次いで「給与・賞与」1,948 件（46.4%）、「職場の雰囲気」1,557 件（37.1%）となっている。

求人募集にあたっては、給与・賞与は具体的な金額を記載し、詳しい業務内容や職場の雰囲気が伝わるよう配慮することで、働き方・職場がイメージしやすくなり、効率良く採用活動をする上でも重要なことと思われる。

図表 20-1 確認したいこと

n=4,195



図表 20-2 確認したいこと（年代別）

n=4,195

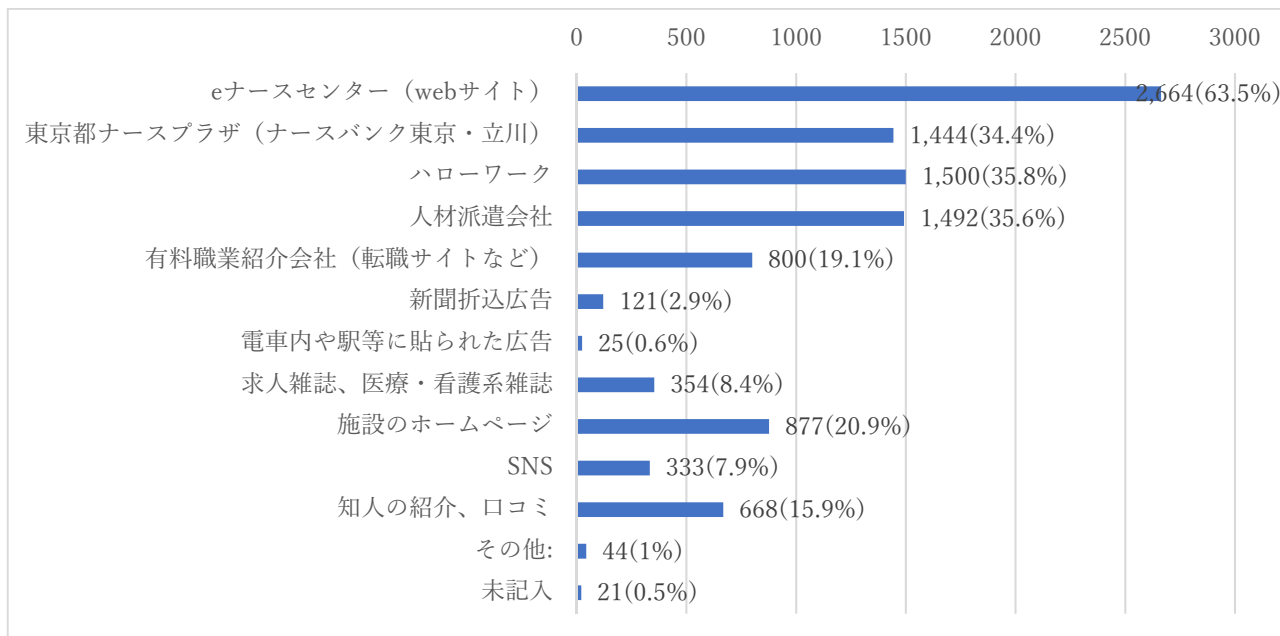
確認したいこと	20代		30代		40代		50代		60代		70代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
職員数（看護職員数、介護職員数等）	10	5.4%	49	7.9%	125	9.5%	130	8.9%	76	14.1%	7	10.1%
看護職員の背景（年代、平均勤続年数、離職率等）	47	25.3%	135	21.7%	297	22.5%	320	22.0%	117	21.7%	5	7.2%
看護方式（チームナースング、プライマリナースング等）	6	3.2%	16	2.6%	35	2.6%	22	1.5%	13	2.4%	2	2.9%
電子カルテ導入の有無	20	10.8%	64	10.3%	85	6.4%	110	7.6%	51	9.4%	8	11.6%
入職後のフォロー体制	63	33.9%	171	27.4%	368	27.8%	312	21.4%	113	20.9%	22	31.9%
処遇・待遇面で、経験・スキルの考慮があるか	29	15.6%	99	15.9%	205	15.5%	248	17.0%	96	17.8%	16	23.2%
未経験分野からの応募が可能かどうか	37	19.9%	133	21.3%	231	17.5%	223	15.3%	69	12.8%	6	8.7%
具体的な業務内容	51	27.4%	202	32.4%	628	47.5%	774	53.2%	341	63.1%	35	50.7%
研修・教育体制	17	9.1%	43	6.9%	97	7.3%	101	6.9%	30	5.6%	9	13.0%
キャリアアップ・昇給の機会	14	7.5%	25	4.0%	65	4.9%	27	1.9%	8	1.5%	2	2.9%
平均超過勤務時間	25	13.4%	97	15.6%	157	11.9%	136	9.3%	34	6.3%	0	0.0%
有給休暇消化率	14	7.5%	83	13.3%	138	10.4%	168	11.5%	38	7.0%	3	4.3%
福利厚生	38	20.4%	95	15.2%	144	10.9%	135	9.3%	32	5.9%	4	5.8%
職員寮（住宅手当等）の有無	3	1.6%	8	1.3%	8	0.6%	12	0.8%	0	0.0%	0	0.0%
育児・介護支援制度の充実（各休業制度等取得者数等）	14	7.5%	72	11.6%	41	3.1%	17	1.2%	2	0.4%	0	0.0%
院内保育所の有無、利用状況	1	0.5%	14	2.2%	3	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.4%
給与・賞与	82	44.1%	278	44.6%	642	48.6%	741	50.9%	186	34.4%	19	27.5%
職場の雰囲気	66	35.5%	191	30.7%	456	34.5%	576	39.6%	240	44.4%	28	40.6%
その他:	1	0.5%	13	2.1%	22	1.7%	27	1.9%	10	1.9%	3	4.3%
未記入	0	0.0%	1	0.2%	4	0.3%	11	0.8%	9	1.7%	3	4.3%
総計	186		623		1,322		1,455		540		69	

21 情報収集の媒体（主に利用する3つ）

e ナースセンターを除き、就職活動で利用する媒体は、ハローワークが 1,500 件（35.8%）、人材派遣会社が 1,492 件（35.6%）、東京都ナースプラザが 1,444 件（34.4%）でほぼ同じ割合であった。

図表 21-1 情報収集の媒体

n=4,195



年代別（図表 21-2）に比較してみると、全年代で人材派遣会社の利用率が高く、若い世代では有料職業紹介事業者、年齢を重ねるごとにハローワークや東京都ナースプラザの利用割合が高くなる。

人材派遣会社は一般に高額求人が多く、また自身のライフスタイルに合わせて勤務しやすいため、若い世代での利用者が多く、ある程度の経験・年齢を重ねてからは、しっかりとサポートが受けられる、媒体（機関）を利用するものと思われる。

図表 21-2 情報収集の媒体（年代別）

n=4,195

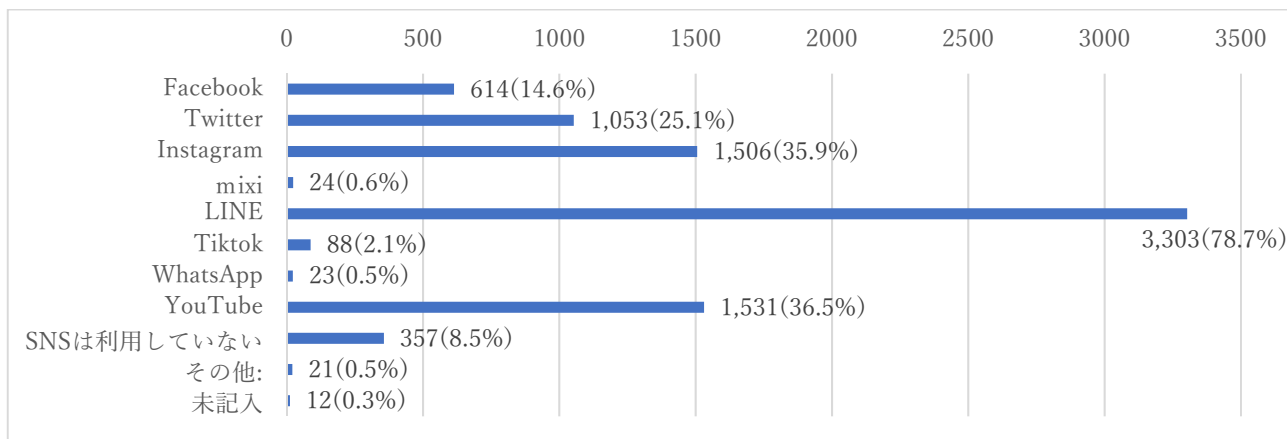
情報収集の媒体	20代		30代		40代		50代		60代		70代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
e ナースセンター (web サイト)	99	53.2%	328	52.6%	879	66.5%	1,002	68.9%	328	60.7%	28	40.6%
東京都ナースプラザ (ナースバンク東京・立川)	52	28.0%	155	24.9%	413	31.2%	573	39.4%	217	40.2%	34	49.3%
ハローワーク	45	24.2%	185	29.7%	417	31.5%	574	39.5%	246	45.6%	33	47.8%
人材派遣会社	59	31.7%	252	40.4%	490	37.1%	507	34.8%	171	31.7%	13	18.8%
有料職業紹介会社 (転職サイトなど)	62	33.3%	178	28.6%	274	20.7%	231	15.9%	53	9.8%	2	2.9%
新聞折込広告	0	0.0%	4	0.6%	22	1.7%	50	3.4%	37	6.9%	8	11.6%
電車内や駅等に貼られた広告	1	0.5%	8	1.3%	3	0.2%	8	0.5%	3	0.6%	2	2.9%
求人雑誌、医療・看護系雑誌	13	7.0%	49	7.9%	115	8.7%	103	7.1%	61	11.3%	13	18.8%
施設のホームページ	39	21.0%	162	26.0%	313	23.7%	270	18.6%	90	16.7%	3	4.3%
SNS	22	11.8%	65	10.4%	103	7.8%	104	7.1%	34	6.3%	5	7.2%
知人の紹介、口コミ	38	20.4%	96	15.4%	193	14.6%	225	15.5%	102	18.9%	14	20.3%
その他:	2	1.1%	13	2.1%	22	1.7%	27	1.9%	10	1.9%	3	4.3%
未記入	0	0.0%	1	0.2%	4	0.3%	9	0.6%	4	0.7%	3	4.3%
総計	186		623		1,322		1,455		540		69	

22 よく利用する SNS (主に利用する 3つ)

LINE は全年代で利用率が高く、3,303 件 (78.7%) となっている。その他には、Twitter、Instagram、YouTube の割合が高い結果となった。

図表 22-1 SNS

n=4,195



図表 22-2 SNS (年代別)

n=4,195

SNS	20代		30代		40代		50代		60代		70代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
Facebook	12	6.5%	77	12.4%	209	15.8%	232	15.9%	78	14.4%	6	8.7%
Twitter	113	60.8%	242	38.8%	329	24.9%	289	19.9%	74	13.7%	6	8.7%
Instagram	136	73.1%	364	58.4%	528	39.9%	391	26.9%	82	15.2%	5	7.2%
mixi	0	0.0%	5	0.8%	12	0.9%	5	0.3%	2	0.4%	0	0.0%
LINE	143	76.9%	484	77.7%	1,084	82.0%	1,148	78.9%	409	75.7%	35	50.7%
Tiktok	8	4.3%	15	2.4%	31	2.3%	24	1.6%	8	1.5%	2	2.9%
WhatsApp	0	0.0%	3	0.5%	9	0.7%	9	0.6%	0	0.0%	2	2.9%
YouTube	59	31.7%	218	35.0%	495	37.4%	558	38.4%	187	34.6%	14	20.3%
SNSは利用していない	3	1.6%	27	4.3%	67	5.1%	141	9.7%	89	16.5%	30	43.5%
その他:	1	0.5%	1	0.2%	2	0.2%	12	0.8%	4	0.7%	1	1.4%
未記入	0	0.0%	0	0.0%	2	0.2%	4	0.3%	3	0.6%	3	4.3%
総計	186		623		1,322		1,455		540		69	

23 知っているナースプラザ事業 (知っているもの全て)

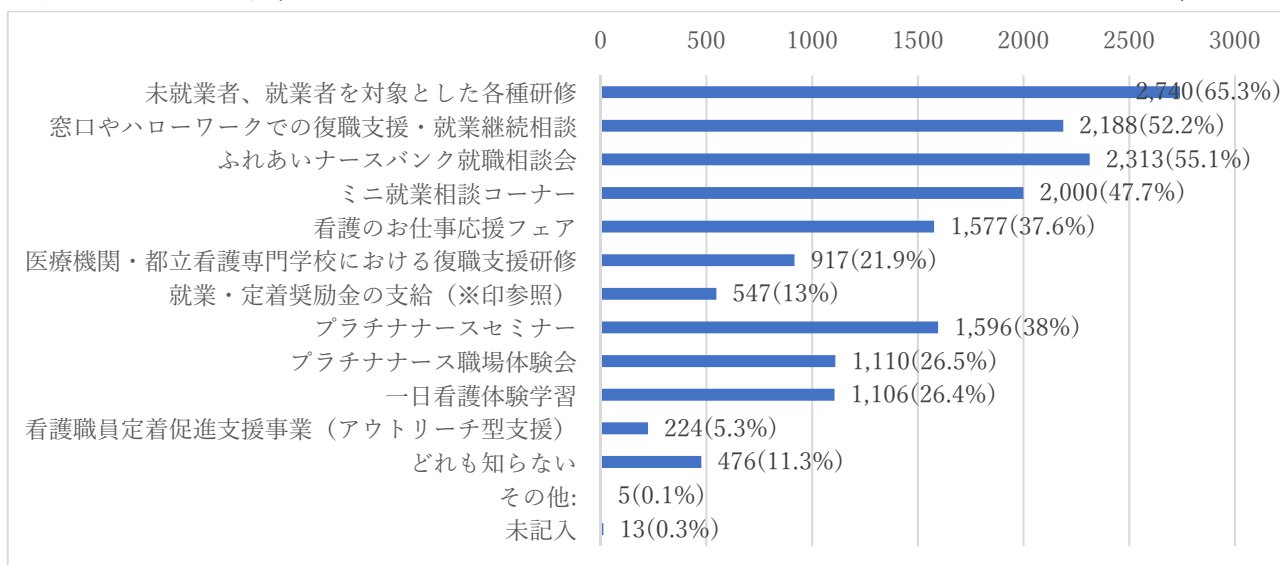
知っているナースプラザ事業は、「未就業者、就業者を対象とした各種研修」が2,740件 (65.3%)、次いで「ふれあいナースバンク就職相談会」が2,313件 (55.1%)、「復職支援・就業継続相談」が2,188件 (52.2%) と続く結果となった。

事業認知度は、設問 21「情報収集の媒体」の東京都ナースプラザの利用割合と比例して、年代が上昇するとともに増えることが分かる (図表 23-2)。

Instagramなどを活用し、若年層に向けた情報発信を行い、事業認知度を高めていく必要がある

図表 23-1 プラザ事業

n=4,195



図表 23-2 知っているプラザ事業（年代別）

n=4,195

知っているラザ事業	20代		30代		40代		50代		60代		70代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
未就業者、就業者を対象とした各種研修	84	45.2%	356	57.1%	844	63.8%	1,017	69.9%	390	72.2%	49	71.0%
窓口やハローワークでの復職支援・就業継続相談	76	40.9%	273	43.8%	667	50.5%	804	55.3%	321	59.4%	47	68.1%
ふれあいナースバンク就職相談会	49	26.3%	237	38.0%	717	54.2%	918	63.1%	350	64.8%	42	60.9%
ミニ就業相談コーナー	48	25.8%	205	32.9%	618	46.7%	794	54.6%	298	55.2%	37	53.6%
看護のお仕事応援フェア	38	20.4%	157	25.2%	467	35.3%	629	43.2%	255	47.2%	31	44.9%
医療機関・都立看護専門学校における復職支援研修	18	9.7%	98	15.7%	288	21.8%	359	24.7%	133	24.6%	21	30.4%
就業・定着奨励金の支給	8	4.3%	64	10.3%	135	10.2%	229	15.7%	105	19.4%	6	8.7%
プラチナナースセミナー	23	12.4%	115	18.5%	400	30.3%	739	50.8%	287	53.1%	32	46.4%
プラチナナース職場体験会	15	8.1%	70	11.2%	212	16.0%	561	38.6%	225	41.7%	27	39.1%
一日看護体験学習	28	15.1%	113	18.1%	319	24.1%	430	29.6%	193	35.7%	23	33.3%
看護職員定着促進支援事業（アウトリーチ型支援）	4	2.2%	22	3.5%	48	3.6%	82	5.6%	58	10.7%	10	14.5%
どれも知らない	56	30.1%	140	22.5%	145	11.0%	100	6.9%	30	5.6%	5	7.2%
その他:	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.1%	3	0.6%	0	0.0%
未記入	0	0.0%	0	0.0%	3	0.2%	5	0.3%	3	0.6%	2	2.9%
総計	186		623		1,322		1,455		540		69	

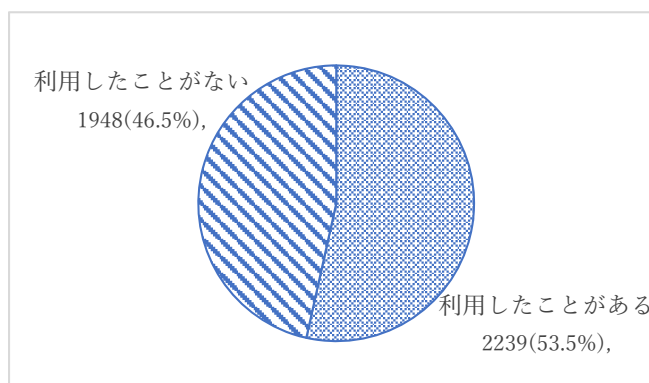
24 ナースプラザを利用したことはありますか

東京都ナースプラザ利用の有無については、「利用したことがある」が2,239人（53.5%）、「利用したことがない」は1,948人（46.5%）であった。

図表 24-1 利用の有無

n=4,187

利用の有無	全体	
	回答数	割合
利用したことがある	2,239	53.5%
利用したことがない	1,948	46.5%
総計	4,187	100.0%



年代別に比較すると、年代の上昇とともに「利用したことがある」の割合が高くなることがわかる。

図表 24-2 利用の有無（年代別の比較）

n=4,187

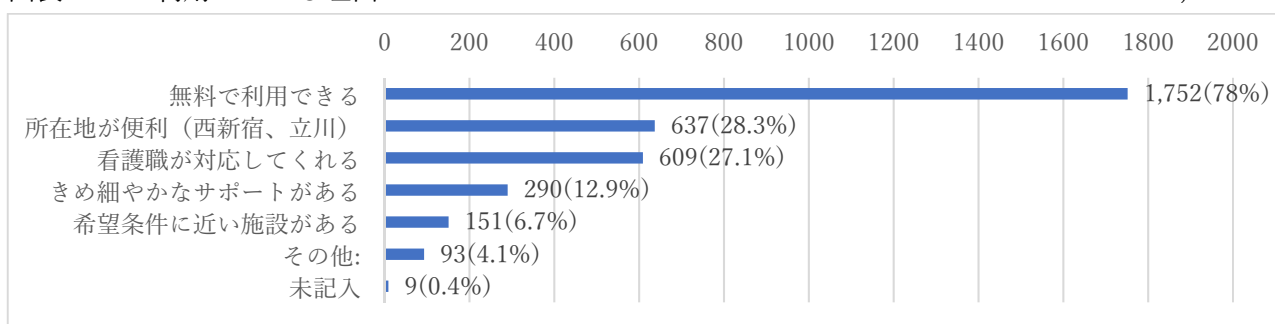
利用の有無	20代		30代		40代		50代		60代		70才以上	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
利用したことがある	51	27.4%	201	32.3%	719	54.5%	870	59.9%	347	64.5%	51	75.0%
利用したことがない	135	72.6%	422	67.7%	601	45.5%	582	40.1%	191	35.5%	17	25.0%
総計	186	100.0%	623	100.0%	1,320	100.0%	1,452	100.0%	538	100.0%	68	100.0%

25 利用している理由（主な理由2つ）

利用している理由は、「無料で利用できる」が最も多く 1,752 件（78%）、次いで「所在地が便利」が 637 件（28.3%）、「看護職が対応してくれる」が 609 件（27.1%）であった。

図表 25-1 利用している理由

n=2,247



図表 25-2 利用している理由（年代別）

n=2,247

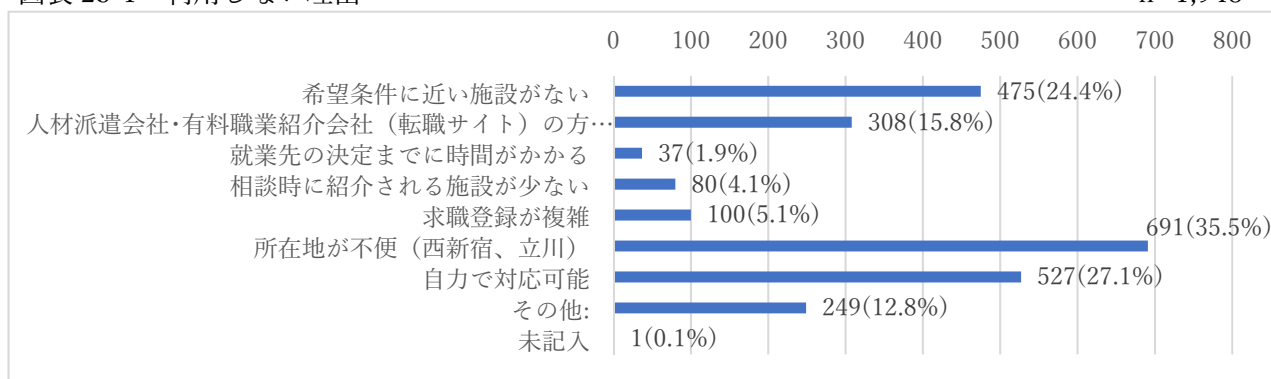
利用している理由	20代		30代		40代		50代		60代		70代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
無料で利用できる	40	78.4%	169	84.1%	573	79.5%	682	78.1%	254	72.8%	34	65.4%
所在地が便利(西新宿、立川)	11	21.6%	54	26.9%	184	25.5%	238	27.3%	128	36.7%	22	42.3%
看護職が対応してくれる	11	21.6%	41	20.4%	181	25.1%	245	28.1%	113	32.4%	18	34.6%
きめ細やかなサポートがある	1	2.0%	12	6.0%	91	12.6%	123	14.1%	55	15.8%	8	15.4%
希望条件に近い施設がある	2	3.9%	11	5.5%	42	5.8%	58	6.6%	31	8.9%	7	13.5%
その他:	2	3.9%	11	5.5%	24	3.3%	45	5.2%	9	2.6%	2	3.8%
未記入	0	0.0%	0	0.0%	3	0.4%	3	0.3%	2	0.6%	1	1.9%
総計	51		201		721		873		349		52	

25 利用しない理由（主な理由2つ）

利用しない理由は、「所在地が不便」が最も多く 691 件（35.5%）、次いで「自力で対応可能」が 527 件（27.1%）、「希望条件に近い施設がない」が 475 件（24.4%）であった。

図表 25-1 利用しない理由

n=1,948



図表 25-2 利用しない理由（年代別）

n=1,948

利用しない理由	20代		30代		40代		50代		60代		70代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
希望条件に近い施設がない	23	17.0%	105	24.9%	142	23.6%	143	24.6%	55	28.8%	7	41.2%
人材派遣会社・有料職業紹介会社（転職サイト）の方が対応が早い	26	19.3%	79	18.7%	93	15.5%	79	13.6%	29	15.2%	2	11.8%
就業先の決定までに時間がかかる	2	1.5%	5	1.2%	10	1.7%	13	2.2%	5	2.6%	2	11.8%
相談時に紹介される施設が少ない	6	4.4%	8	1.9%	22	3.7%	25	4.3%	18	9.4%	1	5.9%
求職登録が複雑	9	6.7%	21	5.0%	26	4.3%	32	5.5%	11	5.8%	1	5.9%
所在地が不便（西新宿、立川）	33	24.4%	162	38.4%	227	37.8%	216	37.1%	48	25.1%	5	29.4%
自力で対応可能	47	34.8%	125	29.6%	154	25.6%	142	24.4%	54	28.3%	5	29.4%
その他:	17	12.6%	47	11.1%	76	12.6%	81	13.9%	26	13.6%	2	11.8%
未記入	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
総計	135		422		601		582		191		17	

第 3 章 集計表

問1 あなたの年齢は何歳ですか。

n=4,195

年齢	回答数	割合
～24歳	22	0.5%
25～29歳	164	3.9%
30～34歳	235	5.6%
35～39歳	388	9.2%
40～44歳	564	13.4%
45～49歳	758	18.1%
50～54歳	790	18.8%
55～59歳	665	15.9%
60～64歳	393	9.4%
65～69歳	147	3.5%
70歳以上	69	1.6%
総計	4,195	100.0%

問2 看護職として働いている（いた）期間は、通算して何年ですか。

保健師・助産師・看護師・准看護師すべての職歴を合計してください。

n=4,195

通算職歴	回答数	割合
1年未満	51	1.2%
1年～3年未満	127	3.0%
3年～5年未満	190	4.5%
5年～10年未満	724	17.3%
10年～15年未満	729	17.4%
15年～20年未満	623	14.9%
20年以上	1,738	41.4%
不明	13	0.3%
総計	4,195	100.0%

問3 就業状況について、次のうちどれに該当しますか

n=4,195

就業状況	回答数	割合
看護職（常勤）として就業中	1536	36.6%
看護職（非常勤）として就業中	1665	39.7%
看護職以外の職種で就業中	288	6.9%
未就業	706	16.8%
総計	4,195	100.0%

問4 看護職としての離職期間はどのくらいですか。

n=994

離職期間	回答数	割合
1年未満	322	32.4%
1年～3年未満	191	19.2%
3年～5年未満	133	13.4%
5年～10年未満	141	14.2%
10年～15年未満	89	9.0%
15年～20年未満	51	5.1%
20年以上	57	5.7%
不明	10	1.0%
総計	994	100.0%

問5 今後の就業予定をお聞かせください。

n=4,195

就業予定	回答数	割合
現在の施設で看護職として働き続けたい	1,484	35.4%
他の施設で看護職として働きたい（転職したい）	1,156	27.6%
看護職以外の職種で働きたい	264	6.3%
仕事はしない	51	1.2%
未定	635	15.1%
看護職として再就業（復職）したい	605	14.4%
総計	4,195	100.0%

問6 現在の施設で看護職として継続して働きたい理由をお聞かせください。（主な理由3つまで）

n=1,484

現在の施設で継続して働きたい理由	回答数	割合
育児支援策がある（充実している）	38	2.6%
介護支援策がある（充実している）	10	0.7%
通勤が便利	803	54.1%
人間関係が良好	710	47.8%
希望の時間で働ける・勤務時間に自由度がある	468	31.5%
休暇がとりやすい	360	24.3%
給与が希望にあっている	231	15.6%
夜勤がない（少ない）	353	23.8%
超過勤務がない（少ない）	166	11.2%
医療安全対策が充実している	13	0.9%
看護配置が充実している	11	0.7%
看護ケアが充実している	15	1.0%
教育体制が充実している	26	1.8%
キャリアアップの機会がある	34	2.3%
定年後も働ける仕組みがある	137	9.2%
この仕事（職場）が向いている。この仕事（職場）が好き	302	20.4%
次の仕事を探すのが難しい	253	17.0%
その他：	43	2.9%
未記入	0	0.0%
総計	1,484	267.7%

問7 現在の職場から転職し、看護職として働きたい理由をお聞かせください。(主な理由3つまで)

n=1,156

現在の職場から転職したい理由	回答数	割合
育児支援策が無い(充実していない)	30	2.6%
介護支援策が無い(充実していない)	15	1.3%
通勤が不便	144	12.5%
人間関係が良くない	223	19.3%
希望する勤務時間で働けない	121	10.5%
休暇がとれない・とりづらい	187	16.2%
給与に不満がある	303	26.2%
夜勤がある(多い)	27	2.3%
超過勤務がある(多い)	103	8.9%
医療安全対策に問題がある	112	9.7%
看護配置に不満がある	153	13.2%
看護ケアに不満がある	78	6.7%
教育体制に不満がある	92	8.0%
キャリアアップの機会がない	211	18.3%
定年後の継続雇用制度がない	56	4.8%
この仕事(職場)は自分に向かない。この仕事(職場)が好きになれない	137	11.9%
転職の良い機会	265	22.9%
その他:	231	20.0%
未記入	0	0.0%
総計	1,156	215.2%

問8 問5で③看護職以外の職種で働きたい、④仕事はしない、⑤未定と回答した理由をお聞かせください。(主な理由3つまで)

n=950

総計	回答数	割合
育児に専念したい	83	8.7%
介護に専念したい	47	4.9%
経済的に就業する必要がない	71	7.5%
夜勤がある	104	10.9%
責任が重い・医療事故が不安	196	20.6%
看護の知識・技術に不安がある	201	21.2%
看護にやりがいを見いだせない	115	12.1%
人間関係が良くない	126	13.3%
看護以外でやりたい仕事がある	178	18.7%
休暇が取りづらい	178	18.7%
新型コロナウイルス感染に不安がある	39	4.1%
本人の健康問題	168	17.7%
ブランクがあることによる不安	185	19.5%
定年退職をきっかけに仕事はしない	30	3.2%
看護職にむかなかった	50	5.3%
その他:	210	22.1%
未記入	3	0.3%
総計	950	208.8%

問9 問5で、⑥看護職として再就業（復職）したいと回答した理由をお聞かせください。

（主な理由3つまで）

n=605

看護職として再就業（復職）したい理由	回答数	割合
収入を得る必要が生じた	333	55.0%
知識や技術・資格を生かしたい	302	49.9%
社会に出たい・社会貢献したい	343	56.7%
生きがいをもつため	197	32.6%
子育てにめどがついた	96	15.9%
介護にめどがついた	35	5.8%
自分・家族の健康問題にめどがついた	56	9.3%
時間に余裕ができた	89	14.7%
その他：	17	2.8%
未記入	1	0.2%
総計	605	242.8%

問10 いつ頃の再就業（復職）を予定していますか。または、いつ頃活動を開始しますか。

n=605

再就業（復職）の予定時期	回答数	割合
1ヶ月後	188	31.1%
3ヶ月後	143	23.6%
半年後	71	11.7%
1年後	47	7.8%
2年後	11	1.8%
未定	145	24.0%
総計	605	100.0%

問11 再就業（復職）の研修を受講する場合、希望の場所をお聞かせください。

n=605

研修を受講する場合に希望する場所	回答数	割合
医療機関・福祉施設（病院、訪問看護ステーション、高齢者介護・福祉施設等）	256	42.3%
行政機関（公民館、ハローワーク、東京都ナースプラザ等）	207	34.2%
教育機関（看護学校、大学等）	38	6.3%
オンライン	77	12.7%
その他	25	4.1%
未記入	2	0.3%
総計	605	100.0%

問 12 再就業（復職）の研修を希望する場合、何日程度の受講を希望しますか？

n=603

研修希望日数	回答数	割合
半日	147	24.4%
1日	141	23.4%
2日	68	11.3%
3日	153	25.4%
5日	49	8.1%
7日	24	4.0%
8日以上	21	3.5%
総計	603	100.0%

問 13 看護の仕事を継続する場合、あるいは職場復帰の際に希望する研修の内容をお聞かせください。
（主な研修3つまで）

n=3,245

希望する研修内容	回答数	割合
看護技術	1,224	37.7%
最新の看護ケア・医療技術・医療機器に関する情報	1,991	61.4%
治療等に関する医学的知識	812	25.0%
薬剤に関する知識	457	14.1%
医療安全に関する知識	417	12.9%
電子カルテや IT に関する知識・技術	906	27.9%
保健医療福祉制度に関する知識（医療福祉制度・政策の動向、診療報酬制度など）	546	16.8%
医療機関・福祉施設での見学実習	523	16.1%
専門分野に関する知識・技術	909	28.0%
特になし	273	8.4%
その他：	37	1.1%
未記入	14	0.4%
総計	3,245	249.9%

問 15 看護職として転職または再就業する場合、就業に当たって重要視すること（欠かせないこと）は、次のうちのどれに該当しますか。（主な理由3つまで）

n=4,195

就業に当たって重要視すること	回答数	割合
興味のある分野、施設	1,371	32.7%
新たな経験、キャリアアップ	341	8.1%
研修・教育体制の充実度	380	9.1%
職場の雰囲気	2,105	50.2%
雇用形態（常勤・非常勤等）	910	21.7%
給与・賞与	1,877	44.7%
退職制度（定年年齢、再任用制度等）	253	6.0%
通勤時間	1,542	36.8%
勤務時間	934	22.3%
超勤の有無	184	4.4%
夜勤の有無	356	8.5%
休暇の取得しやすさ	653	15.6%
育児支援制度の充実	98	2.3%
介護支援制度の充実	41	1.0%
ライフワークバランス	1,061	25.3%
その他：	61	1.5%
未記入	29	0.7%
総計	4,195	290.7%

問 16 看護職として転職または再就業する場合、希望する雇用形態は、次のうちのどれに該当しますか。

n=4,169

希望する雇用形態	回答数	割合
常勤（雇用期間の定めなし）	2,126	51.0%
非常勤（雇用期間の定めあり）	1,681	40.3%
イベント救護などの臨時雇用（雇用期間1か月未満）	362	8.7%
総計	4,169	100.0%

問 17 看護職として転職または再就業する場合、希望する勤務日数や時間について教えてください。

●希望する1週間あたりの勤務日数

n=4,167

1週間あたりの勤務日数	回答数	割合
1日	81	1.9%
2日	310	7.4%
3日	878	21.1%
4日	1,199	28.8%
5日	1,657	39.8%
6日	28	0.7%
7日	14	0.3%
総計	4,167	100.0%

●希望する1日の実働時間

n=4,167

1日の実働時間	回答数	割合
3時間以内	34	0.8%
3時間以上～4時間未満	263	6.3%
4時間以上～6時間未満	809	19.4%
6時間以上～8時間未満	2,591	62.2%
8時間以上～16時間未満	444	10.7%
16時間以上	26	0.6%
総計	4,167	100.0%

●希望する勤務時間帯

n=4,167

	回答数	割合
午前のみ	262	6.3%
午後のみ	44	1.1%
日中のみ	3,068	73.6%
夜間のみ	44	1.1%
日中・夜間問わず、いずれも可	749	18.0%
総計	4,167	100.0%

問18 看護職として転職または再就業する場合、希望する施設種別は、次のうちのどれに該当しますか。
(主な希望3つまで)

n=4,195

希望する施設種別	回答数	割合
病院（急性期中心）	549	13.1%
病院（回復期中心）	514	12.3%
病院（慢性期中心）	648	15.5%
精神科病院	231	5.5%
有床診療所	179	4.3%
無床診療所	1280	30.5%
助産所	95	2.3%
訪問看護ステーション	543	12.9%
デイサービス、デイケアセンター	799	19.1%
訪問看護ステーション、デイサービス・デイケアセンター以外の居宅サービス事業所	115	2.7%
介護老人保健施設（老健）	294	7.0%
介護老人福祉施設（特養）	302	7.2%
老健・特養以外の高齢者施設	308	7.3%
障害者支援施設	219	5.2%
児童福祉施設	369	8.8%
行政機関（保健所、地域包括支援センター等）	861	20.5%
大学・養成所等の教育機関	560	13.4%
健診センター・企業内診療所	1510	36.0%
新型コロナウイルス関連施設	292	7.0%
その他：	277	6.6%
未記入	30	0.7%
総計	4195	237.8%

問 19 前の質問で希望する施設を選んだ理由は、次のうちのどれに該当しますか。

(主な理由3つまで)

n=4,195

施設を選んだ理由	回答数	割合
興味のある分野、施設である	1,994	47.5%
新たな経験を積める	889	21.2%
自分の経験を活用できる	2,380	56.7%
給与・賞与	622	14.8%
退職制度（定年年齢、再任用制度等）	140	3.3%
通勤時間	477	11.4%
勤務時間	915	21.8%
夜勤が無い	1,063	25.3%
福利厚生	167	4.0%
子育てとの両立	664	15.8%
介護との両立	139	3.3%
評判、知人からの紹介	46	1.1%
雇用期間（短期での仕事が可能）	257	6.1%
その他：	118	2.8%
未記入	32	0.8%
総計	4,195	236.1%

問 20 看護職として転職または再就業する場合、求人施設へ応募する前に確認したいことは、次のうちのどれに該当しますか。(主な理由3つまで)

n=4,195

求人施設へ応募する前に確認したいこと	回答数	割合
職員数（看護職員数、介護職員数等）	397	9.5%
看護職員の背景（年代、平均勤続年数、離職率等）	921	22.0%
看護方式（チームナーシング、プライマリーナーシング等）	94	2.2%
電子カルテ導入の有無	338	8.1%
入職後のフォロー体制	1,049	25.0%
処遇・待遇面で、経験・スキルの考慮があるか	693	16.5%
未経験分野からの応募が可能かどうか	699	16.7%
具体的な業務内容	2,031	48.4%
研修・教育体制	297	7.1%
キャリアアップ・昇給の機会	141	3.4%
平均超過勤務時間	449	10.7%
有給休暇消化率	444	10.6%
福利厚生	448	10.7%
職員寮（住宅手当等）の有無	31	0.7%
育児・介護支援制度の充実（各休業制度等取得者数等）	146	3.5%
院内保育所の有無、利用状況	19	0.5%
給与・賞与	1,948	46.4%
職場の雰囲気	1,557	37.1%
その他：	76	1.8%
未記入	28	0.7%
総計	4,195	281.4%

問 21 就職活動に関するセミナーやイベントを探すための媒体は、次のうちのどれに該当しますか。
(主に利用する 3 つまで)

n=4,195

探すための媒体	回答数	割合
e ナースセンター (web サイト)	2,664	63.5%
東京都ナースプラザ (ナースバンク東京・立川)	1,444	34.4%
ハローワーク	1,500	35.8%
人材派遣会社	1,492	35.6%
有料職業紹介会社 (転職サイトなど)	800	19.1%
新聞折込広告	121	2.9%
電車内や駅等に貼られた広告	25	0.6%
求人雑誌、医療・看護系雑誌	354	8.4%
施設のホームページ	877	20.9%
SNS	333	7.9%
知人の紹介、口コミ	668	15.9%
その他:	44	1.0%
未記入	21	0.5%
総計	4,195	246.6%

問 22 よく利用する SNS は、次のうちのどれに該当しますか。(主に利用する 3 つまで)

n=4,195

利用する SNS	回答数	割合
Facebook	614	14.6%
Twitter	1,053	25.1%
Instagram	1,506	35.9%
mixi	24	0.6%
LINE	3,303	78.7%
Tiktok	88	2.1%
WhatsApp	23	0.5%
YouTube	1,531	36.5%
SNS は利用していない	357	8.5%
その他:	21	0.5%
未記入	12	0.3%
総計	4,195	203.4%

問 23 東京都ナースプラザにおいて実施している取組のうち、ご存知のものを全て選択してください。

n=4,195

知っているナースプラザの取組み	回答数	割合
未就業者、就業者を対象とした各種研修	2,740	65.3%
窓口やハローワークでの復職支援・就業継続相談	2,188	52.2%
ふれあいナースバンク就職相談会	2,313	55.1%
ミニ就業相談コーナー	2,000	47.7%
看護のお仕事応援フェア	1,577	37.6%
医療機関・都立看護専門学校における復職支援研修	917	21.9%
就業・定着奨励金の支給（※印参照）	547	13.0%
プラチナナースセミナー	1,596	38.0%
プラチナナース職場体験会	1,110	26.5%
一日看護体験学習	1,106	26.4%
看護職員定着促進支援事業（アウトリーチ型支援）	224	5.3%
どれも知らない	476	11.3%
その他：	5	0.1%
未記入	13	0.3%
総計	4,195	400.8%

問 24 東京都ナースプラザ（ナースバンク東京・立川）を利用したことはありますか。

n=4,187

利用の有無	回答数	割合
利用したことがある	2,239	53.5%
利用したことがない	1,948	46.5%
総計	4,187	100.0%

問 25 東京都ナースプラザ（ナースバンク東京・立川）を利用している理由は、次のうちのどれに該当しますか。（主な理由2つまで）

n=2,247

利用している理由	回答数	割合
無料で利用できる	1,752	78.0%
所在地が便利（西新宿、立川）	637	28.3%
看護職が対応してくれる	609	27.1%
きめ細やかなサポートがある	290	12.9%
希望条件に近い施設がある	151	6.7%
その他：	93	4.1%
未記入	9	0.4%
総計	2,247	157.6%

問 26 東京都ナースプラザ（ナースバンク東京・立川）を利用しない理由は、次のうちのどれに該当しますか（主な理由2つまで）

n=1,948

利用しない理由	回答数	割合
希望条件に近い施設がない	475	24.4%
人材派遣会社・有料職業紹介会社（転職サイト）の方が対応が早い	308	15.8%
就業先の決定までに時間がかかる	37	1.9%
相談時に紹介される施設が少ない	80	4.1%
求職登録が複雑	100	5.1%
所在地が不便（西新宿、立川）	691	35.5%
自力で対応可能	527	27.1%
その他：	249	12.8%
未記入	1	0.1%
総計	1,948	126.7%

<資料>具体的な研修内容

●看護技術

- ・すぐに役立つ看護技術
- ・採血、点滴管理
- ・採血、ルート留置技術
- ・点滴や治療について
- ・採血（同回答 13 件）
- ・注射の研修（派遣の登録ナースとして勤務を検討しているので）
- ・電子カルテ 採血 静脈注射 皮下注射
- ・採血などの看護技術や輸液ポンプなどの使い方
- ・注射、採血、傷の手当てなど
- ・胃瘻、気切等
- ・採血 点滴（同回答 11 件）
- ・小児看護 採血研修 ルート確保研修
- ・基礎看護技術研修を受けたいです。身体の使い方（腰を痛めた事があるため）や採血など基本的な技術が未熟な為勉強したいと思っています。
- ・リンパ浮腫について、救急対応について
- ・採血・点滴静脈注射・輸液ポンプ等の手技演習、心電図の付け方、見方など。
- ・採血などの看護技術を思い出したい
- ・現在の褥瘡治療処置技術について
- ・基礎看護技術（注射、採血、導尿、ストマケア、褥瘡ケア）、急変時の対応、完全予防策
- ・採血、ルートキープ技術
- ・模型でない採血、サーフロー留置
- ・点滴、吸引などの手技
- ・病棟で必要な技術、CV カテ挿入の際の準備や介助など手順など使える技術知識をまとめて指導して欲しい。
- ・採血や点滴ルート確保の技術練習
- ・採血、夜勤
- ・採血、ルート確保
- ・様々な場面での看護技術の研修を希望します。
- ・日常生活援助に係る看護技術やフィジカルアセスメント
- ・輸液 輸血についての研修
- ・採血 点滴血管確保
- ・看護技術の演習(採血、ルート確保、バルーン挿入等)
- ・注射関連
- ・採血、心電図、点滴管理等、基本的な技術を再確認したい
- ・採血、注射、点滴
- ・手技
- ・ルート確保、心電図、内視鏡などすぐに使える技術の習得
- ・難しい血管の採血や点滴の手技
- ・基本的な看護技術
- ・急変時の対応
- ・とくに採血、点滴、医療機器

- ・真空採血管の採血
- ・注射、点滴、吸引などの看護技術
- ・採血、末梢静脈ルート留置、内視鏡
- ・看護技術をもう一度学び直したいです。
- ・フットケア等、高齢者に予防的に活用できる必要な技術。
- ・採血、サーフロー留置等の技術、昼間時間帯で(10時～14時位の時間帯で)して欲しいです。
- ・留置針を入れる実技研修を在職中の人でも受講できるようにして欲しい。自分の若い頃は入れる機会がなかった、これさえ身につけば病棟に戻れるのと思う。
- ・点滴、注射、導尿など
- ・採血・点滴留置の実技練習
- ・静脈注射、点滴の手技
- ・ルート確保と輸液ポンプ
- ・点滴、注射
- ・色々な採血方法。実践で役立つ心電図の見方。実践で役立つ、よくみられる呼吸音や心拍を聞く。
- ・ルート確保
- ・採血、静脈のルートキープ、など
- ・採血 心電図 12誘導
- ・あるかも知れませんが、採血や吸たん、救急時の対応等のビデオ(映像)が気軽にナースセンターで見られることを希望したいです。
- ・急変時の対応
- ・点滴業務
- ・ルート確保、採血実習
- ・看護処置全般、疾患についての基礎知識
- ・採血、点滴などの看護技術確認
- ・点滴留置 採血
- ・採血、静脈注射、点滴留置の実技研修
- ・サーフロー針で点滴、吸引、導尿、胃管挿入
- ・採血などの手技、医学知識、感染対策、
- ・看護技術
- ・広尾病院での点滴、採血などの研修をしたい。
- ・採血、点滴ルート確保、急変時対応の研修があれば嬉しいです
- ・点滴
- ・点滴技術
- ・注射
- ・点滴や注射
- ・採血や注射があればその技術
- ・看護師特定行為研修
- ・基本的な技術の振り返りと、よくある困ったパターンの対応の一例などが知りたいです
- ・リハビリやポジショニング(様々な場面、状況における)について
- ・病院で勤務させていただきたい気持ちはありますが、採血・注射等に不安があり、現場は忙しく即戦力でないと難しいので、手技をお願いしたいと思います。
- ・採血や心電図、基本的な手技の振り返り

- ・採血、ルート確保、心電図、内視鏡などの看護技術手技の研修
- ・何年も注射の手技をしていないので筋肉注射や皮下注射の実践を学びたい
- ・痛くない注射の仕方
- ・具体的な医療的ケア
- ・点滴の研修(大学病院で点滴は看護師ではなく医師の仕事だった時に勤務し点滴の技術を取得しないまま今に至るため)
- ・一次救命処置
- ・医療処置「注射、点滴、採血、カテーテル、胃瘻、褥瘡ほか」
- ・急変時対応
- ・注射や点滴などの手技
- ・留置針挿入の徹底的に習得する為の研修がやりたい
- ・採血、心電図
- ・点滴、採血、褥瘡処置
- ・採血等のすぐ使う手技
- ・サーフローなど機会の多い処置

●最新の看護ケア・医療技術・医療機器に関する情報

- ・最新の看護理論
- ・呼吸機能の理解や排痰など管理のケア
- ・感染予防。最近の在宅看護対象と看護の実際。
- ・呼吸器のみかた
- ・病棟経験が20年位ない。働いていた頃と状況が全く変化していると思うので、最新を知りたい
- ・スキンケア、褥瘡、医療・介護保険制度など在宅医療について
- ・12誘導心電図
- ・吸引、胃瘻、電子カルテ、点滴ポンプ
- ・分娩介助
- ・心電図のとり方、読み方
- ・点滴、採血、輸液ポンプ、
- ・エビデンスが変わった看護技術
- ・NST判読と母乳関連の講座
- ・看護必要度
- ・保健師業務に関する研修
- ・人工呼吸器の取り扱い
- ・輸液ポンプ、シリンジポンプの扱い方
- ・保健師として働きたいので、そのための研修を希望
- ・産業看護
- ・福祉施設と病院連携における看護師の役割
- ・医療機関以外で働く看護師への研修。例えば高齢者施設、障害者施設。
- ・病院・施設勤務者向けの研修は多くあるが、そこに当てはまらない人たち向け(学校保健・産業保健等)の内容が皆無すぎる。
- ・働きたいと思う場所に沿った内容の研修

- ・最新の看護技術、医療知識
- ・医療機器の取り扱い方、薬剤名称の理解、医療請求に関する看護師の必要な知識
- ・その施設によるが、看護の変化、医療の状況
- ・ゴードン分類
- ・褥瘡、嚥下、機能訓練などについて
- ・保健指導
- ・心電図
- ・褥瘡の治しかた
- ・採血や注射の技術だけでなく、胃ろうや吸引などのケア
- ・内視鏡検査
- ・特定保健指導
- ・最新のケア、褥瘡のレベル別の対処方法だが、病院では無く家庭や施設での日々のケア方法等。
- ・最新の看護用語、最新の看護常識
- ・インスリンポンプの研修
- ・看護用語、技術の復習
- ・産後ケア
- ・メンタルも含めての訪問看護 デイサービス 介護施設に必要な看護技術研修 酸素ボンベ等の取り扱い 基礎も含め、必要とされる技術研修
- ・ここ10年で、禁忌行為になった看護技術や医療行為について
- ・呼吸器管理 心電図
- ・新しい医療器具など、変化したものを聞きたいです。
- ・医療機器の使い方
- ・心電図や急変対応
- ・健診業務
- ・人口呼吸器
- ・エンドオブライフケア
- ・クリニックから病院に転職する場合、病院の仕組みが全然違うので戸惑う。逆もあり。長く勤めていると、その組織内での看護システムしかわからなくなる。専門的な診療をする場所に勤務すると、他が全くわからない。臨床に長くいると、看護の最新の知見、今の大学生が何を学んでいるのか、前と何が違うのか全くわからず、ジェネレーションギャップを埋めるのが難しい。看護全般の学び直しができる研修があったら参加したい。技術はすぐが変わってしまうし、配属場所によって必要ないことが多いので研修は必要ない。臨床で丁寧に教える仕組みがないことが問題だと思う。
- ・現状、医療に従事する人達に必要な情報を伝えて欲しい
- ・内視鏡検査介助など実践で役立つ知識の研修があるといいと思います。
- ・採血実践、ルート確保、バルーン交換、マーゲンチューブ交換、経管栄養
- ・透析看護
- ・胃瘻などの経管栄養の手技や吸引の処置
- ・呼吸器ケア
- ・創傷処置(使用する薬剤)やスキントラブルに対する新しい情報 ・看護師の判断で行える医療行為と法について
- ・基本的なこと。インシュリン注射の注意事項など
- ・看護ができるリハビリ、ADLの向上など

- ・Ba 管理、胃ろう、経管チューブ管理、手首や創処理の最新ケア情報や管理(安全な)方法を学びたい
- ・褥瘡、皮膚、排泄ケア、高齢者のスキンケア など
- ・今はこう違う（看護ケア・治療薬）のエビデンス
- ・点滴や採決のトラブル時の対応について(基本は分かるが現場ではトラブルが付きもの。しかし これについての研修はあまりない)整形外科での身体援助について。★現場のリアルな看護、臨床の感覚に近い研修があったら良い。
- ・最新の看護ケア・医療技術・医療機器に関する情報について研修があるなら参加したいです。
- ・最近の医療技術、医療機器に関してのあつかい方の研修に参加してみたい
- ・最新の医療、薬剤、安全に関する事の情報
- ・ブランクがあった期間に変わった常識を教えてくださいました。創傷のモイスト療法、膀胱訓練はしない方がよいなど。又、施設に勤務していると、これらのことがわからないので合わせて教えてください。
- ・採血、点滴の留置針、電子カルテ入力の方法
- ・ホスピスケア
- ・基礎技術や基礎知識全般、10年20年前の常識が今の非常識になっていること特集のような研修
- ・心電図の読み方
- ・呼吸ケア
- ・人工呼吸器、ハイフローセラピーに関する医療機器の取扱い
- ・ストーマや人工呼吸器などの研修
- ・現場から離れているのでリスクリダクション
- ・最新褥瘡ケア
- ・訪問看護師です。意思決定について。終末期や、死にたいと言う患者さんへのコミュニケーションの取り方。
- ・人工呼吸器
- ・採血、心電図、内視鏡、
- ・看護技術の中でも、以前はこうしていたが、今はこうする体系的な研修、医療に関する制度の変化について
- ・リンパドレナージ
- ・褥瘡や感染など専門家から指導を受けたい

●治療等に関する医学的知識

- ・小児の皮膚トラブル
- ・成人に関する研修
- ・腎不全
- ・病態の研修、新規の薬剤の研修。
- ・化学療法
- ・硬膜外麻酔に関する研修

●薬剤に関する知識

- ・抗がん剤
- ・麻薬の使い方
- ・薬剤の一般名と商品名の違い

●医療安全に関する知識

- ・感染対策
- ・感染管理
- ・医療安全
- ・リスクマネジメント、
- ・最新の感染対策
- ・養護老人ホームで勤務中。感染対策等の最新情報が知りたい。
- ・感染管理研修
- ・感染について
- ・感染予防対策について
- ・感染
- ・医療安全管理
- ・感染に関する研修
- ・高齢者施設における感染症対応

●電子カルテや IT に関する知識・技術

- ・最近の病棟での電子カルテの入力等使用方法。現場で即戦力になるための必要な知識や技術。
- ・電子カルテ
- ・新しい電子機器操作を覚えたい。
- ・電子カルテの見方や入力方法など
- ・ICT 推進でシステム移行の事例
- ・エクセルやパワーポイントを使いこなすスキルを身につける研修
- ・Excel、ワードなどの IT の基本スキル
- ・電子カルテ等 PC スキル
- ・就業する場所によりますが、ベッド上で診療情報を取りながら直接電子カルテ上に記録していくシステムでバイタルを記録したことがないので、研修などで少し慣れられればありがたいです。
- ・電子カルテ
- ・電子カルテの操作方法
- ・office が使いこなせる最低限の研修
- ・電子カルテ、PC 操作について
- ・電カルなどの操作方法
- ・電子カルテ操作
- ・電子カルテ操作
- ・電子カルテ
- ・電子カルテの取り扱い等
- ・電子カルテ
- ・パソコン
- ・パソコンのスキルを身につけたい
- ・電子カルテや IT に関する知識が私とはぼしいので、そのような研修があったら参加したい。
- ・電子カルテは必要だと思います。
- ・電子カルテ入力等のパソコン関連
- ・電子カルテについて。心電図モニター、輸液ポンプ等医療機器の使い方。

- ・現職場において、紙カルテで、電子カルテのことがわからないので知りたい。

●保健医療福祉制度に関する知識（医療福祉制度・政策の動向、診療報酬制度など）

- ・小児の訪問看護で働いているので、福祉のことや制度等の研修があれば参加したい
- ・身体的な荷重のない健康相談(電話相談など)等の仕事に従事したいので、広い分野の医療支援などについて学習したい。
- ・オンライン診療の今後
- ・産業保健に対する研修
- ・診療所勤務において看護師が知っておくべき保険点数の知識
- ・介護保険と医療保険、難病などの訪問看護の診療報酬制度について
- ・介護保険や医療保険の制度について
- ・保健事業、医療保険政策
- ・診療報酬改定の理由と今後の医療の在り方
- ・在宅や介護保険について
- ・60～65歳以上になると、老健や特養やデイケア募集が主流となる。病院管理職だけの仕事で再就職となると、知識や業務内容のギャップが大きい。その点の研修があると再就職しやすい。
- ・産策分野、メンタルヘルス、傾聴スキル
- ・訪問看護→保険制度(介護保険、医療保険の扱いの違い)、介護度での利用サービス内容
- ・介護制度
- ・介護保険制度
- ・介護保険制度
- ・診療報酬制度

●医療機関・福祉施設での見学実習

- ・他企業の産業保健の交換実習。企業によってやっている業務が異なるので体験してみたい。
- ・老人施設体験
- ・就業前一日体験
- ・研修する施設やスケジュールを増やして欲しいです。(可能であれば)
- ・保育園、障害者、支援学校等を見学したい
- ・病院勤務以外の働き方
- ・就労場所で1日の流れを見学体験したい
- ・復職支援研修

●専門分野に関する知識・技術

- ・健診事業に必要な観察力
- ・保健師業務の研修
- ・吸引や経管などは一般的に病棟には居ましたが、ストマだけは教科書上しか知らず、患者は居なかったので実践したい
- ・重症心身障碍児者に特徴的な疾患、病態
- ・産業保健師分野
- ・心電図
- ・グリーフケアなど

- ・医療的ケア児、ご家族への看護。学校看護師のあり方について。
- ・今携わっている業界（障害児）に関する医療知識 特に新しいものについて
- ・医療的ケア児について
- ・泌尿器科分野についての研修、排尿ケアなど
- ・産後ケア、乳房ケア、乳幼児の成長発達及び異常かの早期発見などについて
- ・フットケア ターミナルケア
- ・精神科デイナイト見学、ストマ外来見学
- ・認知症ケア
- ・助産師向けの研修
- ・緩和ケア
- ・皮膚・排泄ケア、フットケア
- ・デイサービス看護
- ・就職希望の職場によって違う
- ・通所介護施設における看護師の役割と必要なスキル
- ・がん検診について
- ・認知症、呼吸リハ、心リハ
- ・精神科看護
- ・障害者施設で医療的環境は整っていません。しかし、そうした施設であっても意識障害、てんかん発作、転倒による急変はあり得るため、病院以外での急変時の対応の研修を希望します。
- ・高齢者の機能訓練について
- ・分娩介助技術のリカレント
- ・在宅リハビリ
- ・ホームやデイサービス等で働きたいと思っているので、介護サービスや老人福祉など。
- ・生殖医療
- ・健診に必要な保健指導
- ・がん看護
- ・難病患者の看護
- ・学校の保健室での看護師の役割について
- ・デイサービスで看護職に求められる緊急判断や、日常的なサービスについてのスキルアップなどの研修があれば、ぜひ参加したいです
- ・産業保健師の研修を増やして欲しい、企業のニーズが高まっています
- ・PEG、CV、皮下注、褥瘡など医療処置や食事介助、体位変換など高齢者などに多く必要とされるもの
- ・介護施設における最新の医療介護技術
- ・医療ケア児の通う児童福祉施設（保育施設など）と病院の連携の実際
- ・訪問看護師に必要な研修
- ・助産技術について
- ・産業保健師としての研修
- ・健康増進
- ・就職する勤務先の形態に合わせた研修（例えば急性期なら急性期について、訪問なら訪問など）がほしいです。
- ・産業保健に関する研修
- ・高齢者デイサービスの見学実習(研修)（経験あり） 吸引、採血、ストマ、インスリン関係、救急対応

や判断、などデイサービスで求められるものの研修を希望します。

- ・看取り看護について
- ・トランス、褥瘡管理
- ・産業保健に関する面談技術や法学系知識（法学部卒なので、職場で法律系のレクチャーをしている）
- ・老人ホームで必要な技術、判断力
- ・在宅人工呼吸器を使用している児のケア
- ・小児科領域
- ・介護施設での看護の在り方
- ・特定保健指導
- ・産業保健について（カウンセリング、保健指導など）
- ・高齢者の皮膚の状態観察と対処法（軟膏や保護用品の選択の仕方）
- ・施設における看護師の業務、知識
- ・老人福祉施設に転職する場合に必要な知識、技術の習得
- ・フットケア ストーマケア 褥瘡ケア
- ・在宅看護ケアの最新情報
- ・緩和ケア、高齢者・認知症についての研修
- ・認知症の方の対応について
- ・脳疾患患者さんに関するアセスメント、看護、在宅
- ・終末期医療やそれに伴う患者、家族支援などについて
- ・ガン治療
- ・緩和ケア
- ・認知症の治療（看護）を知りたいがどのようになっているのか研修を受けたい。だいぶ難しい内容になっていると人から聞いているが・・・？はつきりわかりません。
- ・その部署によるが、循環器科であればカテーテル処置などの手技など専門的な研修。又、病院や施設により電カルの操作方法がちがうため事前に研修があるといい。
- ・助産師として働きたいので、最近の保健指導の情報、地域差などをききたい
- ・認知症について 65歳以下の介護保険、医療保険等について 在宅看護など
- ・発達障害、精神障害に関する研修
- ・排泄(ストーマ)、手術室看護におけるセミナー、NICU看護におけるセミナーetc
- ・特別療養老人ホーム、老人保健施設の規定
- ・在宅での認知症患者の家族へのケア
- ・緩和ケアの色々な症状についての薬剤やあらゆる知識
- ・最新の排便コントロール 褥瘡ケア
- ・緩和ケアの看護
- ・災害看護に関するもの、感染看護に関するもの（いずれも COVID-19に関連するもの含）
- ・難病(ALS、パーキンソン病)
- ・認知症対応力向上研修 老年看護学会の研修 他
- ・産業保険分野の知識等
- ・リウマチ
- ・心理学
- ・保健師の知識・技術
- ・内視鏡の専門分野を学びたい

- ・在宅での医療的ケア それに付属する医療機器の取り扱い
- ・訪問看護・在宅関連
- ・褥瘡
- ・産褥入院について
- ・最新コロナ研修
- ・訪問看護に関する知識や技術
- ・重症心身障がい児、医療的ケア児への在宅での対応、家族支援等
- ・助産師として復職を希望する場合、即戦力として求められることが多いので、ブランクが長いと助産技術の確認や、最新の産婦人科に関する医療知識や技術を習得できる場があるといい。
- ・認知症の対応について（抑制など）

●その他

- ・同僚の支援、心理的安全性について
- ・患者と医療者のメンタルケア
- ・カウンセリング
- ・ワークライフバランスについて。ブラック病院が多すぎて、有給や育児休業、情報収集という名のサービス残業などの基本がわかっていないと、安心して働けない。
- ・zoomでの研修の充実を希望します。
- ・アセスメント 記録 について
- ・BCPの作り方
- ・看護教員のスキルアップ研修
- ・メンタルヘルス対策や、休業になった場合の手続きなどの研修があったら安心
- ・ガントチャートなど進行の計画と実施について
- ・医療英語講座
- ・医療英語、多文化間看護・ケアみたいなもの（職場が、外国人を対象とすることが多いので）
- ・病院経営・スリム化
- ・新カリキュラムにおける教育の実際
- ・地域連携、病棟外来連携退院支援
- ・実技研修、また子育てと仕事をどのように両立しているか先輩方の経験談を伺える機会。
- ・介護職とのコミュニケーション
- ・3~4時間くらいで3日間くらいのスケジュールだと参加しやすいです
- ・IT操作を用いたチームリーダー業務の適応なスタッフ管理、業務処理能力の向上
- ・多職種や行政との研修
- ・老人施設で働いています。明日、吸引についての研修を有料で個人負担で、休暇も自分の年休で、受講します。こうゆうものを研修して資格をもらえるとありがたいです。
- ・キャリアアップするための企画。ボランティアナースなど
- ・働く現場次第だと思います。
- ・各施設のローカルルールの説明があればよい。
- ・接遇、クレーム対応研修
- ・研修は特に予定なし
- ・全く給料が上がらない、仕事用の物品(マスク、手袋など)が全部ではないけど自腹、故意ではなく物品を破損したり車両事故を起こした際に弁償させられる、職場のゴミ(電池とか)を家庭ゴミとして持ち帰

って捨てろと言われる、など、こういうことはどこに相談したらいいのか、上司に言ってもどうにもならないときはどうしたらいいのかなど。

- ・看護倫理
- ・その施設における看護業務、事務作業のしっかりした引き継ぎ、OJT 研修
- ・新型コロナウイルス感染症等の社会状態に応じて求められる看護について
- ・自宅でできる相談業務があれば嬉しい
- ・退職後、自身の経験を活かすためのアドバイスなど
- ・多様な場でのスペシャリストの活躍に触れられる場、看護の価値を改めて学べる機会（動機づけられることで、就業や自己研鑽への意欲が高まる）
- ・看護記録
- ・次の職場に合わせた知識。…未定なので決められない。
- ・新型コロナウイルスと看護
- ・クレーム対策、自己肯定感の育成、身体ケア(看護師自身)、今の看護管理の最前線
- ・WOL
- ・区分について。病院の経営。看護側のコストの etc.
- ・看護学校の授業を聴講してみたい。最新の知識・技術を教えているはずだと思うので、学生にとっても NS にとっても交流のよい機会になるのでは。主催者側はあまり準備もいないし。
- ・介護施設での介護職員への指導方法
- ・CNS や CN に対するキャリア支援を充実させてほしい。高い認定料・登録料・更新料に見合った働きをしてほしい
- ・社会資源
- ・研修とは違いますが、同じ志を持った他病院のスタッフの方々との交流、意見交換の場が欲しいです
- ・新しい看護師の仕事分野
- ・看護管理
- ・コミュニケーションスキル
- ・病棟と外来。クリニックでの仕事内容の違いを知りたい。どんなところで働きたいかの指針になる。
- ・管理研修
- ・管理について

<参考資料> アンケート

令和5年2月『就業意向調査アンケート』ご協力のお願い

東京都ナースプラザでは、eナースセンターに登録している看護職員（保健師、助産師、看護師、准看護師）の皆様により良い職場を紹介できるよう、毎年、就業意向調査のアンケートを実施しております。

なお、この郵送での調査は、eナースセンターにメールアドレスのご登録がない方と、eナースセンターへご登録いただいているメールアドレスが不達の方に対して、回答のご協力をお願いするものです。

（メールアドレスをご登録いただいている方には、先週、メールにて調査をお願いしております。）

皆様の就業のご支援につなげるため、ぜひこのアンケートへのご協力をお願いします。

なお、このアンケートは、右の2次元コードからもwebにて回答できます。

QR 挿入

アンケート記入に当たってのご注意

■記入に当たっては、各質問の注意書き等を踏まえて、記入（選択回答については、当てはまる数字を回答欄へ記入）してください。

■特に指定のない項目は、令和5年2月1日現在で記入してください。

■質問の前に特段の断りがない場合は、すべて回答してください。

■アンケート調査票（回答用紙）は両面印刷になっております。

■アンケートの記載に要する時間は、5分程度です。

■記入方法等でご不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

東京都ナースプラザ 庶務係：(情報発信強化担当)

TEL 番号：03-5309-2063 FAX 番号：03-5309-2064

メールアドレス：syomu@np-tokyo.jp

■ご記入いただいたアンケートは、同封した返信用封筒に入れて、令和5年3月26日(日曜日)までに投函してください。(切手は不要です。)

また、返送いただくのはこちらの表紙を除いた回答用紙 4枚を入れて郵送してください。

■結果は、東京都ナースプラザ及び東京都が看護職の定着・再就業支援に使用させていただきます。

■アンケートの結果は統計的に取りまとめ、公表することがありますので、予めご了承ください。

■データや情報の管理は厳重に行います。

東京都ナースプラザからのお知らせ

◎東京都ナースプラザでは研修や就業について、随時情報を発信しています。迅速に情報をお届けできるよう、eナースセンターの登録内容に変更が生じた場合は、情報の更新をお願いします。

◎東京都では、看護職の就業と定着を支援するため、奨励金を支給する看護職員再就業支援事業を実施しております。詳細は、東京都ナースプラザのホームページでご確認ください。

令和5年2月『就業意向調査アンケート』

問1 あなたの年齢は何歳ですか。

- ① ~24歳 ② 25~29歳 ③ 30~34歳
④ 35~39歳 ⑤ 40~44歳 ⑥ 45~49歳
⑦ 50~54歳 ⑧ 55~59歳 ⑨ 60~64歳
⑩ 65~69歳 ⑪ 70歳以上

問1回答

--

問2 看護職として働いている（いた）期間は、通算して何年ですか。

保健師・助産師・看護師・准看護師すべての職歴を合計してください。

- ① 1年未満 ② 1年~3年未満
③ 3年~5年未満 ④ 5年~10年未満
⑤ 10年~15年未満 ⑥ 15年~20年未満
⑦ 20年以上 ⑧ 不明

問2回答

--

問3 就業状況について、次のうちどれに該当しますか

- ① 看護職（常勤）として就業中 } →設問5へ お進みください。
② 看護職（非常勤）として就業中 }
③ 看護職以外の職種で就業中 } →設問4へ お進みください。
④ 未就業 }

問3回答

--

問4 看護職としての離職期間はどのくらいですか。

- ① 1年未満 ② 1年~3年未満
③ 3年~5年未満 ④ 5年~10年未満
⑤ 10年~15年未満 ⑥ 15年~20年未満
⑦ 20年以上 ⑧ 不明

問4回答

--

問5 今後の就業予定をお聞かせください。

- ① 現在の施設で看護職として働きたい →設問6へ お進みください。
② 他の施設で看護職として働きたい（転職したい） →設問7へ お進みください。
③ 看護職以外の職種で働きたい }
④ 仕事はしない } →設問8へ お進みください。
⑤ 未定 }
⑥ 看護職として再就業（復職）したい →設問9へ お進みください。

問5回答

--

裏面に続く

問6 現在の施設で看護職として継続して働きたい理由をお聞かせください。(主な理由3つまで)

※回答後は、設問13へお進みください

- ① 育児支援策がある(充実している)
- ② 介護支援策がある(充実している)
- ③ 通勤が便利
- ④ 人間関係が良好
- ⑤ 希望の時間で働ける・勤務時間に自由度がある
- ⑥ 休暇がとりやすい
- ⑦ 給与が希望にあっている
- ⑧ 夜勤がない(少ない)
- ⑨ 超過勤務がない(少ない)
- ⑩ 医療安全対策が充実している
- ⑪ 看護配置が充実している
- ⑫ 看護ケアが充実している
- ⑬ 教育体制が充実している
- ⑭ キャリアアップの機会がある
- ⑮ 定年後も働ける仕組みがある
- ⑯ この仕事(職場)が向いている。この仕事(職場)が好き
- ⑰ 次の仕事を探すのが難しい
- ⑱ その他(具体的な内容:)

問6回答

問7 現在の職場から転職し、看護職として働きたい理由をお聞かせください。(主な理由3つまで)

※回答後は、設問13へお進みください

- ① 育児支援策が無い(充実していない)
- ② 介護支援策が無い(充実していない)
- ③ 通勤が不便
- ④ 人間関係が良くない
- ⑤ 希望する勤務時間で働けない
- ⑥ 休暇がとれない・とりづらい
- ⑦ 給与に不満がある
- ⑧ 夜勤がある(多い)
- ⑨ 超過勤務がある(多い)
- ⑩ 医療安全対策に問題がある
- ⑪ 看護配置に不満がある
- ⑫ 看護ケアに不満がある
- ⑬ 教育体制に不満がある
- ⑭ キャリアアップの機会がない
- ⑮ 定年後の継続雇用制度がない
- ⑯ この仕事(職場)は自分に向かない。この仕事(職場)が好きになれない。
- ⑰ 転職の良い機会
- ⑱ その他(具体的な内容:)

問7回答

問 8 問 5 で③看護職以外の職種で働きたい、④仕事はしない、⑤未定と回答した理由をお聞かせください。(主な理由 3 つまで)

※回答後は、設問 15 へお進みください

- ① 育児に専念したい
- ② 介護に専念したい
- ③ 経済的に就業する必要がない
- ④ 夜勤がある
- ⑤ 責任が重い・医療事故が不安
- ⑥ 看護の知識・技術に不安がある
- ⑦ 看護にやりがいを見いだせない
- ⑧ 人間関係が良くない
- ⑨ 看護以外でやりたい仕事がある
- ⑩ 休暇が取りづらい
- ⑪ 新型コロナウイルス感染に不安がある
- ⑫ 本人の健康問題
- ⑬ ブランクがあることによる不安
- ⑭ 定年退職をきっかけに仕事はしない
- ⑮ 看護職にむかなかった
- ⑯ その他(具体的な内容:)

問 8 回答

問 9 問 5 で、⑥看護職として再就業(復職)したいと回答した理由をお聞かせください。(主な理由 3 つまで)

- ① 収入を得る必要が生じた
- ② 知識や技術・資格を生かしたい
- ③ 社会に出たい・社会貢献したい
- ④ 生きがいをもつため
- ⑤ 子育てにめどがついた
- ⑥ 介護にめどがついた
- ⑦ 自分・家族の健康問題にめどがついた
- ⑧ 時間に余裕ができた
- ⑨ その他(具体的な内容:)

問 9 回答

問 10 いつ頃の再就業(復職)を予定していますか。または、いつ頃活動を開始しますか。

- ① 1 ヶ月後
- ② 3 か月後
- ③ 半年後
- ④ 1 年後
- ⑤ 2 年後
- ⑥ 未定

問 10 回答

問 11 再就業(復職)の研修を受講する場合、希望の場所をお聞かせください。

- ① 医療機関・福祉施設(病院、訪問看護ステーション、高齢者介護・福祉施設等)
- ② 行政機関(公民館、ハローワーク、東京都ナースプラザ等)
- ③ 教育機関(看護学校、大学等)
- ④ オンライン
- ⑤ その他(具体的な内容:)

問 11 回答

問 12 再就業(復職)の研修を希望する場合、何日程度の受講を希望しますか?

- ① 半日
- ② 1 日
- ③ 2 日
- ④ 3 日
- ⑤ 5 日
- ⑥ 7 日
- ⑦ 8 日以上

問 12 回答

問 13 看護の仕事継続する場合、あるいは職場復帰の際に希望する研修の内容をお聞かせください。

(主な研修3つまで)

- ① 看護技術
- ② 最新の看護ケア・医療技術・医療機器に関する情報
- ③ 治療等に関する医学的知識
- ④ 薬剤に関する知識
- ⑤ 医療安全に関する知識
- ⑥ 電子カルテやITに関する知識・技術
- ⑦ 保健医療福祉制度に関する知識(医療福祉制度・政策の動向、診療報酬制度など)
- ⑧ 医療機関・福祉施設での見学実習
- ⑨ 専門分野に関する知識・技術
- ⑩ 特になし
- ⑪ その他(具体的な内容:)

問 13 回答

問 14 具体的に希望する研修内容がありましたら、お聞かせください。

--

問 15 看護職として転職または再就業する場合、就業に当たって重要視すること(欠かせないこと)は、次のうちのどれに該当しますか。(主な理由3つまで)

- ① 興味のある分野、施設
- ② 新たな経験、キャリアアップ
- ③ 研修・教育体制の充実度
- ④ 職場の雰囲気
- ⑤ 雇用形態(常勤・非常勤等)
- ⑥ 給与・賞与
- ⑦ 退職制度(定年年齢、再任用制度等)
- ⑧ 通勤時間
- ⑨ 勤務時間
- ⑩ 超勤の有無
- ⑪ 夜勤の有無
- ⑫ 休暇の取得しやすさ
- ⑬ 育児支援制度の充実
- ⑭ 介護支援制度の充実
- ⑮ ライフワークバランス
- ⑯ その他(具体的な内容:)

問 15 回答

問 16 看護職として転職または再就業する場合、希望する雇用形態は、次のうちのどれに該当しますか。

※就業中の方は「次に就業するとした場合の希望雇用形態」を、未就業の方は「希望する雇用形態」を選択してください。

- ① 常勤(雇用期間の定めなし)
- ② 非常勤(雇用期間の定めあり)
- ③ イベント救護などの臨時雇用(期間が1か月未満)

問 16 回答

問 17 看護職として転職または再就業する場合、希望する勤務日数や時間について教えてください。

●希望する1週間あたりの勤務日数

- ① 1日 ② 2日 ③ 3日 ④ 4日 ⑤ 5日 ⑥ 6日 ⑦ 7日

勤務日数

●希望する1日の実働時間

- ① 3時間以内 ② 3時間以上～4時間未満
 ③ 4時間以上～6時間未満 ④ 6時間以上～8時間未満
 ⑤ 8時間以上～16時間未満 ⑥ 16時間以上

勤務時間

●希望する勤務時間帯

- ① 午前のみ ② 午後のみ ③ 日中のみ ④ 夜間のみ
 ⑤ 日中・夜間問わず、いずれも可

時間帯

問 18 看護職として転職または再就業する場合、希望する施設種別は、次のうちのどれに該当しますか。
 (主な希望3つまで)

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| ① 病院(急性期中心) | ② 病院(回復期中心) |
| ③ 病院(慢性期中心) | ④ 精神科病院 |
| ⑤ 有床診療所 | ⑥ 無床診療所 |
| ⑦ 助産所 | ⑧ 訪問看護ステーション |
| ⑨ デイサービス、デイケアセンター | ⑩ ⑧⑨以外の居宅サービス事業所 |
| ⑪ 介護老人保健施設(老健) | ⑫ 介護老人福祉施設(特養) |
| ⑬ ⑪⑫以外の高齢者施設 | ⑭ 障害者支援施設 |
| ⑮ 児童福祉施設 | ⑯ 行政機関(保健所、地域包括支援センター等) |
| ⑰ 大学・養成所等の教育機関 | ⑱ 健診センター・企業内診療所 |
| ⑲ 新型コロナウイルス関連施設 | |
| ⑳ その他(具体的な内容: _____) | |

問 18 回答

問 19 前の質問で希望する施設を選んだ理由は、次のうちのどれに該当しますか。
 (主な理由3つまで)

- | | |
|----------------------|-------------------|
| ① 興味のある分野、施設である | ② 新たな経験を積める |
| ③ 自分の経験を活用できる | ④ 給与・賞与 |
| ⑤ 退職制度(定年年齢、再任用制度等) | |
| ⑥ 通勤時間 | ⑦ 勤務時間 |
| ⑧ 夜勤が無い | ⑨ 福利厚生 |
| ⑩ 子育てとの両立 | ⑪ 介護との両立 |
| ⑫ 評判、知人からの紹介 | ⑬ 雇用期間(短期での仕事が可能) |
| ⑭ その他(具体的な内容: _____) | |

問 19 回答

問 20 看護職として転職または再就業する場合、求人施設へ応募する前に確認したいことは、次のうちのどれに該当しますか。(主な理由3つまで)

- ① 職員数(看護職員数、介護職員数等)
- ② 看護職員の背景(年代、平均勤続年数、離職率等)
- ③ 看護方式(チームナーシング、プライマリーナーシング等)
- ④ 電子カルテ導入の有無
- ⑤ 入職後のフォロー体制
- ⑥ 処遇・待遇面で、経験・スキルの考慮があるか
- ⑦ 未経験分野からの応募が可能かどうか
- ⑧ 具体的な業務内容
- ⑨ 研修・教育体制
- ⑩ キャリアアップ・昇給の機会
- ⑪ 平均超過勤務時間
- ⑫ 有給休暇消化率
- ⑬ 福利厚生
- ⑭ 職員寮(住宅手当等)の有無
- ⑮ 育児・介護支援制度の充実(各休業制度等取得者数等)
- ⑯ 院内保育所の有無、利用状況
- ⑰ 給与・賞与
- ⑱ 職場の雰囲気
- ⑲ その他(具体的な内容：)

問 20 回答

問 21 就職活動に関するセミナーやイベントを探すための媒体は、次のうちのどれに該当しますか。(主に利用する3つまで)

- ① e ナースセンター (web サイト)
- ② 東京都ナースプラザ (ナースバンク東京・立川)
- ③ ハローワーク
- ④ 人材派遣会社
- ⑤ 有料職業紹介会社 (転職サイトなど)
- ⑥ 新聞折込広告
- ⑦ 電車内や駅等に貼られた広告
- ⑧ 求人雑誌、医療・看護系雑誌
- ⑨ 施設のホームページ
- ⑩ SNS
- ⑪ 知人の紹介、口コミ
- ⑫ その他(具体的な内容：)

問 21 回答

問 22 よく利用する SNS は、次のうちのどれに該当しますか。(主に利用する 3 つまで)

- ① Facebook
- ② Twitter
- ③ Instagram
- ④ mixi
- ⑤ LINE
- ⑥ Tiktok
- ⑦ WhatsApp
- ⑧ YouTube
- ⑨ SNS は利用していない
- ⑩ その他 (具体的な内容: _____)

問 22 回答

問 23 東京都ナースプラザにおいて実施している取組のうち、ご存知のものを全て選択してください。

- ① 未就業者、就業者を対象とした各種研修
- ② 窓口やハローワークでの復職支援・就業継続相談
- ③ ふれあいナースバンク就職相談会
- ④ ミニ就業相談コーナー
- ⑤ 看護のお仕事応援フェア
- ⑥ 医療機関・都立看護専門学校における復職支援研修
- ⑦ 就業・定着奨励金の支給 (※参照)
- ⑧ プラチナナースセミナー
- ⑨ プラチナナース職場体験会
- ⑩ 一日看護体験学習
- ⑪ 看護職員定着促進支援事業 (アウトリーチ型支援)
- ⑫ どれも知らない
- ⑬ その他 (具体的な内容: _____)

問 23 回答		

※東京都ナースプラザが実施する所定の研修を受講したうえで、都内の医療機関や介護施設等に再就職し、一定期間従事した方に対し就業・定着奨励金を支給する制度。

問 24 東京都ナースプラザ (ナースバンク東京・立川) を利用したことはありますか。

- ① 利用したことがある →設問 25 へ お進みください。
- ② 利用したことがない →設問 26 へ お進みください。

問 24 回答

問 25 東京都ナースプラザ (ナースバンク東京・立川) を利用している理由は、次のうちのどれに該当しますか。(主な理由 2 つまで)

- ① 無料で利用できる
- ② 所在地が便利 (西新宿、立川)
- ③ 看護職が対応してくれる
- ④ きめ細やかなサポートがある
- ⑤ 希望条件に近い施設がある
- ⑥ その他 (具体的な内容: _____)

問 25 回答

問 26 東京都ナースプラザ（ナースバンク東京・立川）を利用しない理由は、次のうちのどれに該当しますか（主な理由2つまで）

- ① 希望条件に近い施設がない
- ② 人材派遣会社・有料職業紹介会社（転職サイト）の方が対応が早い
- ③ 就業先の決定までに時間がかかる
- ④ 相談時に紹介される施設が少ない
- ⑤ 求職登録が複雑
- ⑥ 所在地が不便（西新宿、立川）
- ⑦ 自力で対応可能
- ⑧ その他（具体的な内容： _____)

問 26 回答

問 27 東京都ナースプラザに対するご意見があればお聞かせください。

[_____]

以上となります。ご協力ありがとうございました。

